

令和元年度県民満足度調査  
調査結果報告書  
(人生の最終段階における医療等編)

令和元年 8 月  
岡 山 県



# 目 次

## 第 I 部 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査の方法等	1
3 集計・分析方法	2
4 報告書の見方	2

## 第 II 部 調査結果

### 1 あなたご自身について

問 1 (1) 性別及び年齢階層	3
問 1 (2) 世帯構成	3
問 1 (3) 同居の子どもの有無	3
問 1 (4) 子どもの成長段階	4
問 1 (5) 居住地域 (県民局)	4
問 1 (6) 居住地域 (医療圏域)	4
問 1 (7) 県内での通算居住年数	4
問 1 (8) 職業	5

### 2 人生の最終段階における医療等について

問 17 介護を受けたい場所	6
問 18 死が近い場合の医療について考えた経験	9
問 19 死が近い場合の医療に関する家族などとの話し合い	11
問 19-1 死が近い場合の医療に関する話し合いをしたことのない理由	14
問 20 リビングウィルに対する考え方	16
問 21 リビングウィルの書面作成の有無	21
問 22 余命が短い場合の延命医療の意向	27
問 23 余命が短い場合に療養・最期を迎えたい場所	34



## 第 I 部 調査の概要

### 1 調査の目的

平成 29 年度からの県政推進の羅針盤として策定した「新晴れの国おかやま生き生きプラン」に掲げる項目に関連した県民満足度と、県施策の重要性についての県民の意向を把握し、今後の施策展開の基礎資料とすることを目的にアンケート調査を行った。

### 2 調査の方法等

- |           |  |
|-----------|--|
| (1) 調査地域  | 岡山県内市町村  |
| (2) 調査対象者 | 岡山県内市町村在住の 18 歳以上の男女（平成 31 年 4 月 1 日現在）<br>2,500 人 |
| (3) 調査方法  | 住民基本台帳から無作為抽出して調査票を郵送配布（郵送回収）                      |
| (4) 回収結果  | 1,338 人（回答率 53.5%）                                 |
| (5) 調査期間  | 令和元年 5 月 31 日（金）～6 月 14 日（金）                       |

### 3 集計・分析方法

本調査では、回答者の年齢階層の偏りを補正するため、年齢区分ごとの母集団の構成比に合わせてデータに重み付けをするウェイトバック集計を行った。報告書中の値は、ウェイトバック集計後の値を掲載している。

年齢区分	推定母集団		有効回答数		補正值 (①/②)
	人数(人)	構成比(%) ①	人数(人)	構成比(%) ②	
10 歳代	38,003	2.4	20	1.5	1.60154
20 歳代	183,923	11.6	92	6.9	1.68499
30 歳代	219,418	13.9	139	10.4	1.33048
40 歳代	254,777	16.1	206	15.5	1.04242
50 歳代	219,719	13.9	200	15.0	0.92595
60 歳代	275,529	17.4	248	18.6	0.93641
70 歳以上	390,172	24.7	428	32.1	0.76836
合計	1,581,541	100.0	1,333	100.0	-

(注) 推定母集団は平成 27 年 10 月 1 日現在の国勢調査から算出

(注) 構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある

(注) 補正值は小数点以下を含んだ各構成比から算出しており、小数点以下第 6 位を四捨五入した各構成比から算出

(注) 総回収数 1,338 のうち、年齢が未回答数 5

### 4 報告書の見方

1. 回答者数は、ウェイトバック集計を行い小数点以下第 1 位を四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。
2. 経年比較のグラフでは、今年度調査と前年度調査はウェイトバック集計を行っているが、平成 29 年度以前の調査結果はウェイトバック集計を行っていない。
3. 比率については小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、比率が 0.05 未満の場合には 0.0 として扱っている。また、この四捨五入のため、比率計がちょうど 100.0 とならない場合がある。
4. グラフの中の計はその項目の回答者の実数で、比率算出の基数となる。
5. 複数回答が可能な項目については、原則として、その項目に対して有効な回答をした者の数を基数として比率算出を行っているため、比率計は 100.0%を超えている。
6. 報告書中の図表では、表記の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。
7. 報告書中の図表では、回答選択肢の中で最大値に網掛けをしている。

## 第Ⅱ部 調査結果

### 1 あなたご自身について

#### ■問1(1) 性別及び年齢階層

単位：上段は人、下段の( )内は%

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	計
男性	18 (3.3)	76 (14.1)	85 (15.8)	80 (14.9)	71 (13.2)	98 (18.3)	109 (20.3)	1 (0.2)	539 (40.3)
女性	14 (2.0)	74 (10.4)	98 (13.9)	124 (17.5)	110 (15.5)	117 (16.5)	171 (24.1)	- -	710 (53.0)
無回答	- -	5 (5.6)	1 (1.5)	10 (11.6)	4 (4.1)	17 (18.8)	48 (53.9)	4 (4.5)	90 (6.7)
計	32 (2.4)	155 (11.6)	185 (13.8)	215 (16.0)	185 (13.8)	232 (17.4)	329 (24.6)	5 (0.4)	1,338 (100.0)

(注)「10歳代」は、18歳・19歳である

#### <参考>岡山県の年齢別人口構成

単位：( )内は%

	18-19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
構成比	(2.4)	(11.6)	(13.9)	(16.1)	(13.9)	(17.4)	(24.7)	(100.0)

(注)上記構成比は、平成27年10月1日現在の国勢調査から算出

#### ■問1(2) 世帯構成

単位：上段は人、下段の( )内は%

	ひとり暮らし	夫婦のみ	親・子の二世帯	親・子・孫の三世帯	その他	無回答	計
構成比	143 (10.7)	285 (21.3)	680 (50.8)	189 (14.1)	29 (2.2)	12 (0.9)	1,338 (100.0)

#### <参考>岡山県の家族構成

単位：( )内は%

構成比	親族世帯全体(69.0)					非親族世帯	単独世帯	不詳	計
	核家族世帯全体(58.1)				その他の親族世帯				
	夫婦のみの世帯	夫婦と子供から成る世帯	男親と子供から成る世帯	女親と子供から成る世帯					
	(19.7)	(29.1)	(1.5)	(7.8)	(10.9)	(0.8)	(29.8)	(0.5)	(100.0)

(注)上記構成比は、平成27年10月1日現在の国勢調査から算出

#### ■問1(3) 同居の子どもの有無

単位：上段は人、下段の( )内は%

	子どもがいる	子どもはいない	無回答	計
構成比	606 (45.3)	659 (49.3)	73 (5.5)	1,338 (100.0)

■問1（4）子どもの成長段階

単位：上段は人、下段の（ ）内は%

	小学校 入学前	小学生	中学生	高校生・大 学受験生	短大、大 学、大学院 専門学校 などの 学生	社会人	その他	無回答	計
構成比	129 (21.4)	151 (24.9)	82 (13.5)	91 (15.0)	56 (9.3)	283 (46.7)	12 (1.9)	5 (0.8)	606 (100.0)

■問1（5）居住地（県民局）

単位：上段は人、下段の（ ）内は%

地 域	回答者数	配布者数
備前地域 (岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、吉備中央町)	612 (45.7)	1,185 (47.4)
備中地域 (倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、浅口市、 早島町、里庄町、矢掛町)	564 (42.2)	1,011 (40.4)
美作地域 (津山市、真庭市、美作市、新庄村、鏡野町、勝央町、奈義町、 西粟倉村、久米南町、美咲町)	157 (11.7)	304 (12.2)
無回答	5 (0.4)	
合計	1,338 (100.0)	2,500 (100.0)

■問1（6）居住地（医療圏域）

単位：上段は人、下段の（ ）内は%

地 域	回答者数	配布者数
県南東部 (岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、吉備中央町)	612 (45.8)	1,185 (47.4)
県南西部 (倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、浅口市、早島町、里庄町、 矢掛町)	509 (38.0)	929 (37.2)
高梁・新見 (高梁市、新見市)	55 (4.1)	82 (3.3)
真庭 (真庭市、新庄村)	31 (2.3)	64 (2.6)
津山・英田 (津山市、美作市、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、 美咲町)	126 (9.4)	240 (9.6)
無回答	5 (0.4)	
合計	1,338 (100.0)	2,500 (100.0)

■問1（7）県内での通算居住年数

単位：上段は人、下段の（ ）内は%

	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	無回答	計
構成比	44 (3.3)	44 (3.3)	155 (11.7)	1,089 (81.4)	5 (0.4)	1,338 (100.0)



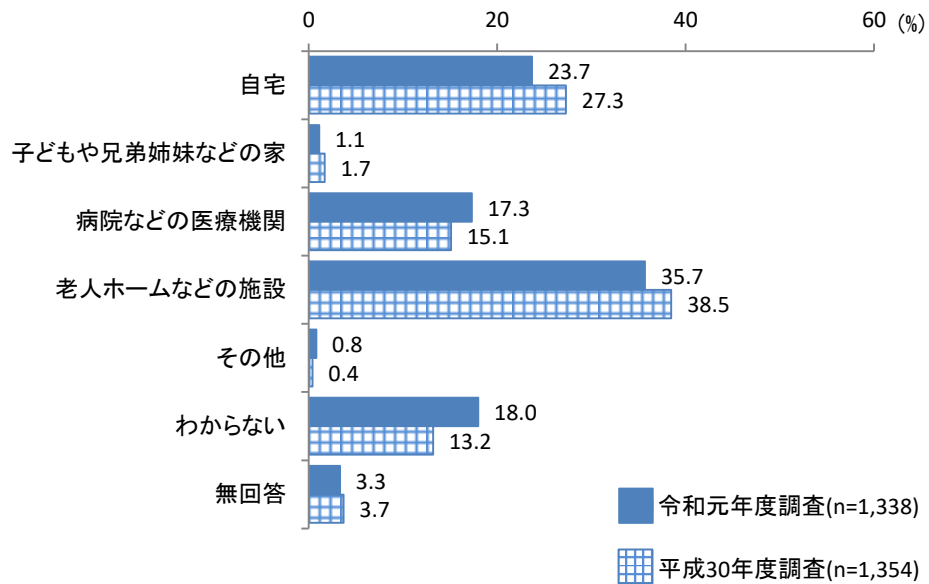
■問 1 ( 8 ) 職業

単位：上段は人、下段の ( ) 内は%

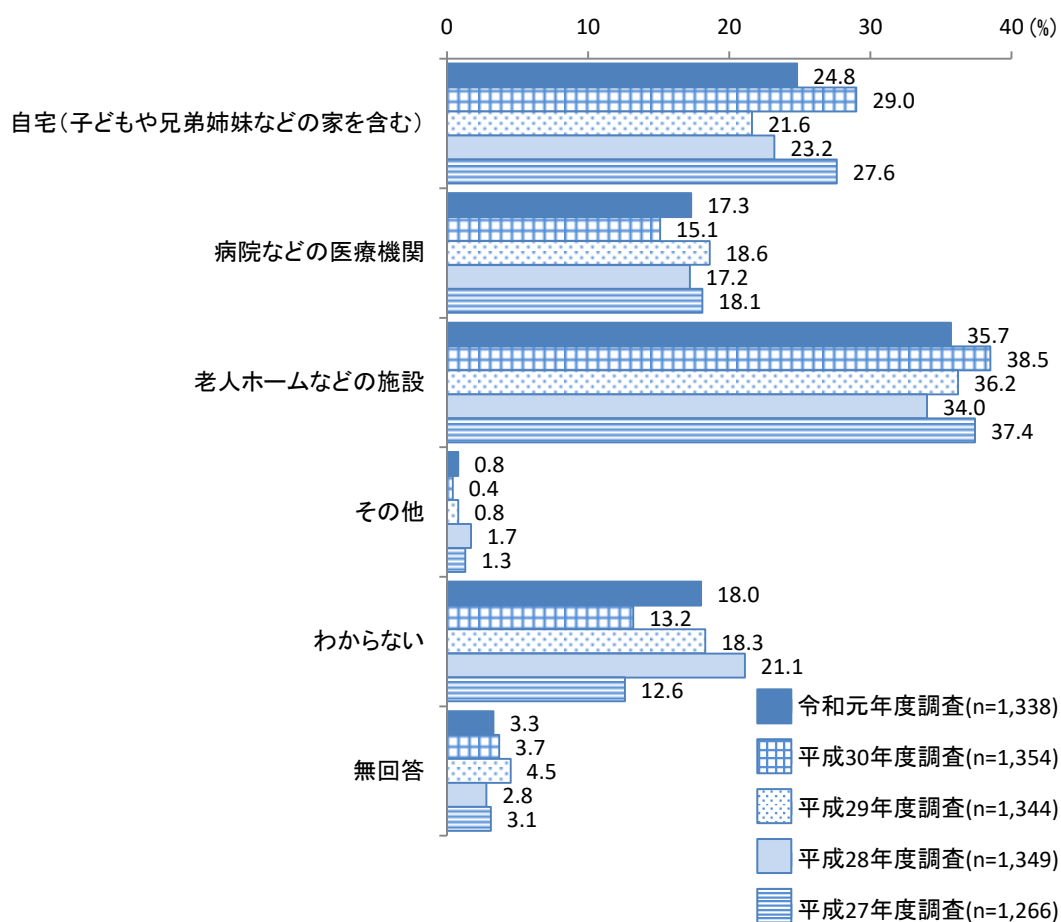
	自営業(農 林漁業、商 工サービス 業などで、 家族従業 者を含む)	会社・団体 などの正 社員(正職 員)	会社・団体 などの役 員	パートタイ マー、アル バイト、契 約社員 など	専業主婦 (主夫)	学生	無職	無回答	計
構成比	127 (9.5)	440 (32.9)	34 (2.5)	237 (17.7)	150 (11.2)	50 (3.7)	291 (21.8)	9 (0.7)	1,338 (100.0)

## 2 人生の最終段階における医療等について

- 問 17 あなたが高齢となり、日常生活を送る上で介護が必要な状態（自分一人では身の回りのことをするのが困難）になった場合、どこで介護を受けたいですか。最もあてはまる番号1つに○印をつけてください。



<経年比較>



○前年度との比較

◆上昇

「病院などの医療機関」(前年度差 2.2)

「その他」(前年度差 0.4)

「わからない」(前年度差 4.8)

◆低下

「自宅(子どもや兄弟姉妹などの家を含む)」(前年度差 ▲4.2)

「老人ホームなどの施設」(前年度差 ▲2.8)

※平成 29 年度調査までの調査結果と比較するため、「自宅(子どもや兄弟姉妹などの家を含む)」は本年度調査、平成 30 年度調査の「自宅」と「子どもや兄弟姉妹などの家」を合わせた割合で表記している。

## 【介護を受けたい場所】

(%)

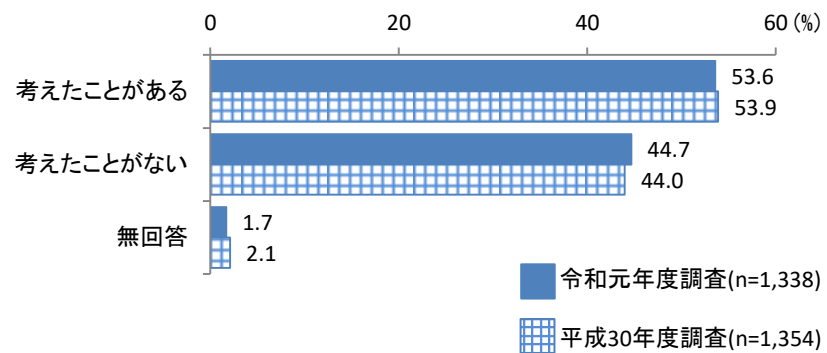
	全体	自宅	子どもや兄弟姉妹などの家	病院などの医療機関	設老人ホームなどの施設	その他	わからない	無回答
全体	全体 n= 1,338	23.7	1.1	17.3	35.7	0.8	18.0	3.3
性別	男性 n= 539	28.5	1.3	15.5	30.9	0.5	20.5	2.8
	女性 n= 710	20.3	0.9	17.9	39.7	1.1	16.6	3.5
年齢階層	10歳代 n= 32	20.0	0.0	5.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	20歳代 n= 155	17.4	1.1	15.2	44.6	0.0	19.6	2.2
	30歳代 n= 185	18.0	1.4	14.4	33.8	1.4	26.6	4.3
	40歳代 n= 215	20.9	2.4	12.1	43.7	0.0	18.4	2.4
	50歳代 n= 185	24.0	0.0	18.0	34.0	1.5	20.0	2.5
	60歳代 n= 232	27.4	0.8	17.3	32.7	0.8	16.9	4.0
	70歳以上 n= 329	29.4	0.9	23.8	31.5	1.2	8.9	4.2
年齢階層 (再掲)	60歳以上 n= 561	28.6	0.9	21.1	32.0	1.0	12.2	4.1
世帯構成	ひとり暮らし n= 143	19.3	1.3	17.0	36.3	1.1	22.2	2.9
	夫婦のみ n= 285	27.1	0.3	19.3	38.0	1.1	10.6	3.6
	親・子の二世帯 n= 680	21.6	1.3	17.7	36.2	1.0	19.1	3.2
	親・子・孫の三世帯 n= 189	28.8	1.7	13.4	31.6	0.0	21.9	2.6
	その他 n= 29	20.1	0.0	15.6	31.4	0.0	26.6	6.4
同居の子ども	子どもがいる n= 606	25.4	1.0	17.4	34.6	0.8	17.6	3.2
	子どもはいない n= 659	22.8	1.1	16.0	36.8	0.9	18.9	3.4
居住地域① (県民局)	備前地域 n= 612	22.1	1.4	19.7	36.3	0.6	16.5	3.2
	備中地域 n= 564	25.8	1.0	15.1	34.5	1.1	19.3	3.2
	美作地域 n= 157	22.1	0.0	16.0	38.1	0.5	19.7	3.6
居住地域② (医療圏域)	県南東部 n= 612	22.1	1.4	19.7	36.3	0.6	16.5	3.2
	県南西部 n= 509	26.7	1.1	15.1	33.4	1.1	19.7	2.9
	高梁・新見 n= 55	17.6	0.0	15.3	44.6	1.7	15.0	5.8
	真庭 n= 31	27.7	0.0	21.4	33.1	0.0	10.4	7.4
	津山・英田 n= 126	20.7	0.0	14.7	39.3	0.6	22.0	2.7
居住年数	5年未満 n= 44	17.5	2.4	8.6	36.7	0.0	32.4	2.4
	5年以上10年未満 n= 44	23.0	2.4	18.6	26.9	0.0	26.0	3.0
	10年以上20年未満 n= 155	19.8	1.1	16.7	35.2	0.0	25.9	1.3
	20年以上 n= 1,089	24.6	1.0	17.5	36.2	1.0	16.0	3.6
職業	自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む) n= 127	28.9	0.7	12.2	37.3	1.3	17.5	2.0
	会社・団体などの正社員(正職員) n= 440	22.1	1.7	16.1	37.2	0.7	19.4	2.9
	会社・団体などの役員 n= 34	31.3	0.0	16.4	29.2	2.7	15.4	5.0
	パートタイマー、アルバイト、契約社員など n= 238	18.2	0.0	18.2	35.8	0.9	22.6	4.4
	専業主婦(主夫) n= 150	21.0	1.2	22.6	40.1	1.1	10.2	3.7
	学生 n= 49	20.0	0.0	13.5	33.5	0.0	33.0	0.0
	無職 n= 291	29.3	1.5	18.8	32.5	0.5	14.1	3.3

### ○介護を受けたい場所について

全体では「老人ホームなどの施設」との回答が最も高く、次いで「自宅」、「病院などの医療機関」などの順となっている。

性別にみてもこの傾向は同じだが、「老人ホームなどの施設」、「病院などの医療機関」は女性、「自宅」は男性の方が割合が高くなっている。年齢階層別にみると、「自宅」との回答は60歳代、70歳以上で約3割と高く、年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。また、「老人ホームなどの施設」との回答は20歳代、40歳代で4割台半ばと高くなっている。職業別にみると、「会社・団体などの役員」で「自宅」との回答が最も高くなっている。

■問 18 あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療や受けたくない医療について、これまでに考えたことがありますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。



○前年度との比較

◆上昇

「考えたことがない」(前年度差 0.7)

◆低下

「考えたことがある」(前年度差▲0.3)

## 【死が近い場合の医療について考えた経験】

(%)

		全 体	考 え た こ と が あ る	考 え た こ と が な い	無 回 答
全体	全体 n= 1,338		53.6	44.7	1.7
性別	男性 n= 539		44.8	53.9	1.2
	女性 n= 710		60.0	38.4	1.5
年齢階層	10歳代 n= 32		20.0	80.0	0.0
	20歳代 n= 155		41.3	58.7	0.0
	30歳代 n= 185		41.0	59.0	0.0
	40歳代 n= 215		50.0	50.0	0.0
	50歳代 n= 185		61.0	37.5	1.5
	60歳代 n= 232		61.3	35.9	2.8
	70歳以上 n= 329		63.1	33.2	3.7
年齢階層 (再掲)	60歳以上 n= 561		62.3	34.3	3.4
世帯構成	ひとり暮らし n= 143		61.6	37.8	0.5
	夫婦のみ n= 285		65.2	32.4	2.3
	親・子の二世帯 n= 680		47.5	51.2	1.3
	親・子・孫の三世帯 n= 189		52.9	46.6	0.5
	その他 n= 29		53.6	40.0	6.4
同居の子ども	子どもがいる n= 606		54.0	44.7	1.3
	子どもはいない n= 659		53.0	45.4	1.6
居住地域① (県民局)	備前地域 n= 612		56.1	43.0	0.9
	備中地域 n= 564		49.7	48.2	2.1
	美作地域 n= 157		59.0	38.7	2.3
居住地域② (医療圏域)	県南東部 n= 612		56.1	43.0	0.9
	県南西部 n= 509		50.8	47.2	2.0
	高梁・新見 n= 55		40.1	57.1	2.8
	真庭 n= 31		60.0	37.5	2.5
	津山・英田 n= 126		58.7	39.0	2.3
居住年数	5年未満 n= 44		47.4	52.6	0.0
	5年以上10年未満 n= 44		46.7	53.3	0.0
	10年以上20年未満 n= 155		49.3	50.7	0.0
	20年以上 n= 1,089		54.7	43.3	2.0
職業	自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む) n= 127		59.3	38.6	2.1
	会社・団体などの正社員(正職員) n= 440		44.7	54.7	0.6
	会社・団体などの役員 n= 34		60.0	40.0	0.0
	パートタイマー、アルバイト、契約社員など n= 238		54.3	44.9	0.8
	専業主婦(主夫) n= 150		68.8	29.7	1.5
	学生 n= 49		36.9	63.1	0.0
	無職 n= 291		58.4	37.9	3.7

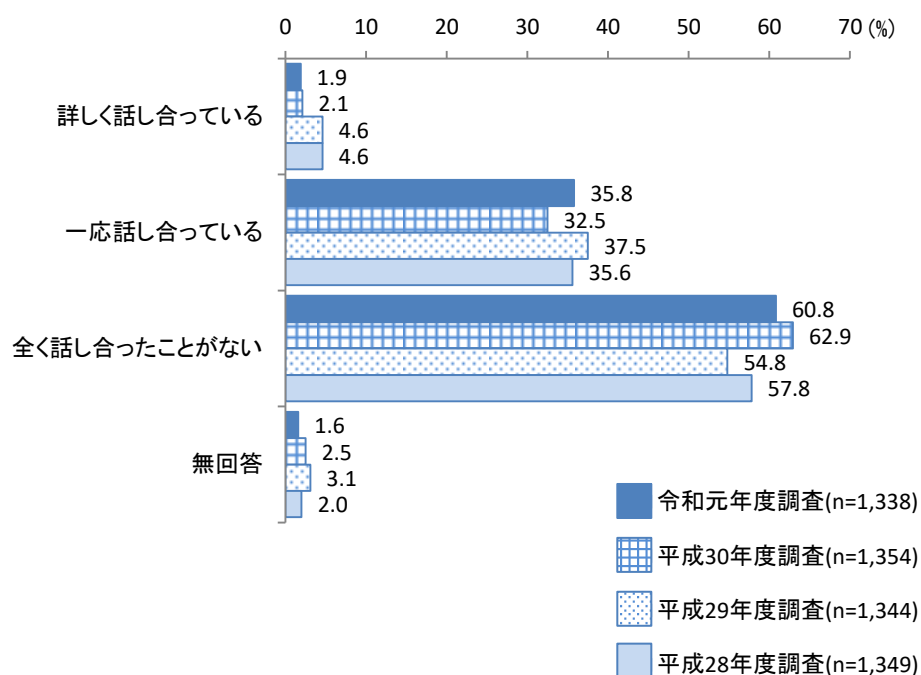
### ○死が近い場合の医療について考えた経験

全体では「考えたことがある」(53.6%)が「考えたことがない」(44.7%)を8.9ポイント上回っている。性別にみると、男性は「考えたことがない」との回答が高くなっており、女性に比べ男性の関心が低いことがうかがえる。

年齢階層別にみると、40歳以上で「考えたことがある」との回答が高くなり、年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。

職業別でみると会社・団体などの正社員(正職員)、学生で「考えたことがない」との回答が「考えたことがある」との回答を10.0ポイント以上上回っている。

■問 19 あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療や受けたくない医療について、ご家族又は医療介護関係者などとのくらい話し合ったことがありますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。



○前年度との比較

◆上昇

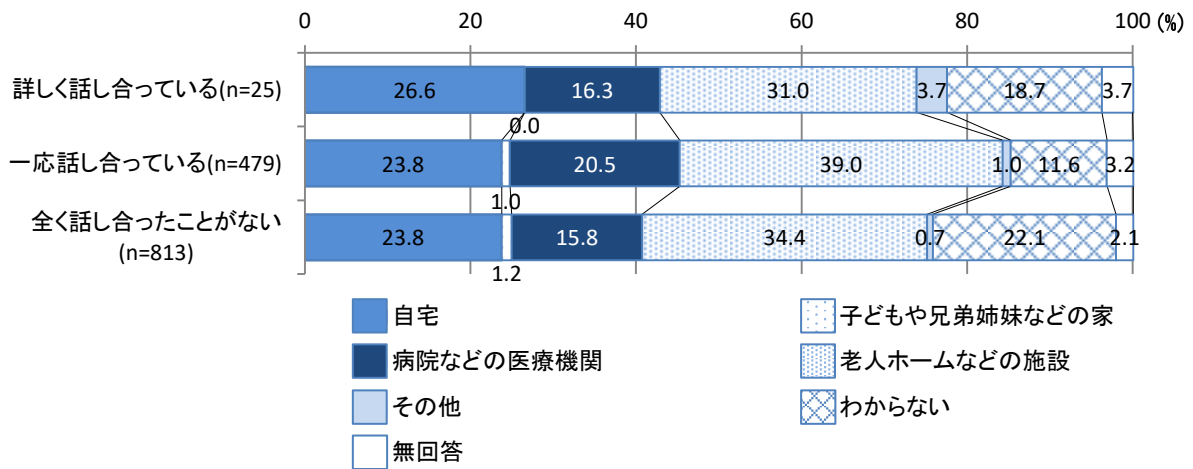
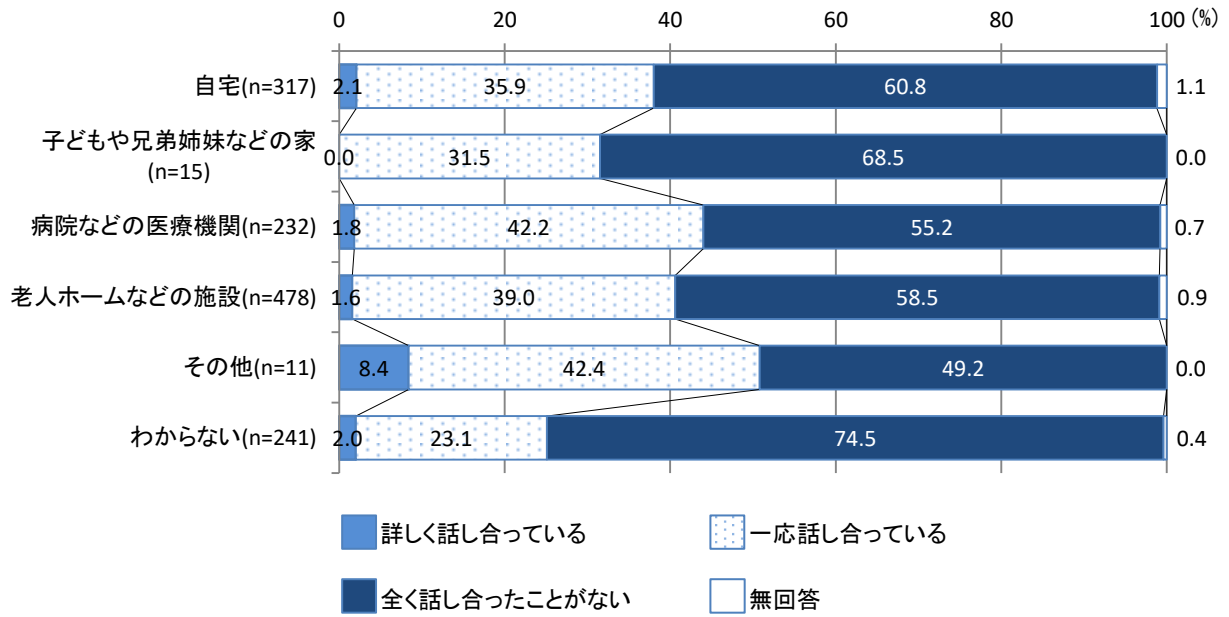
「一応話し合っている」(前年度差 3.3)

◆低下

「詳しく話し合っている」(前年度差 ▲0.2)

「全く話し合ったことがない」(前年度差 ▲2.1)

<問 17 とのクロス集計>





## 【死が近い場合の医療に関する家族などとの話し合い】

(%)

		全 体	る詳 しく話 し合っ てい	一 応話 し合っ てい る	全 く話 し合っ たこ と が な い	無 回 答
全体	全体 n= 1,338	1.9	35.8	60.8	1.6	
性別	男性 n= 539	0.9	30.2	67.5	1.4	
	女性 n= 710	2.0	39.6	56.9	1.4	
年齢階層	10歳代 n= 32	0.0	5.0	95.0	0.0	
	20歳代 n= 155	2.2	22.8	75.0	0.0	
	30歳代 n= 185	0.7	18.7	80.6	0.0	
	40歳代 n= 215	1.5	29.6	68.4	0.5	
	50歳代 n= 185	0.5	41.0	57.5	1.0	
	60歳代 n= 232	2.0	43.1	52.4	2.4	
	70歳以上 n= 329	3.3	50.9	42.3	3.5	
年齢階層	(再掲) 60歳以上 n= 561	2.8	47.7	46.5	3.1	
世帯構成	ひとり暮らし n= 143	3.3	34.2	61.9	0.5	
	夫婦のみ n= 285	1.1	49.3	47.4	2.3	
	親・子の二世帯 n= 680	2.2	30.5	66.2	1.1	
	親・子・孫の三世帯 n= 189	0.8	36.0	62.3	0.9	
	その他 n= 29	0.0	40.8	52.8	6.4	
同居の子ども	子どもがいる n= 606	2.3	33.4	63.2	1.1	
	子どもはいない n= 659	1.4	36.7	60.3	1.6	
居住地域① (県民局)	備前地域 n= 612	2.1	35.1	61.7	1.1	
	備中地域 n= 564	1.7	35.1	61.1	2.1	
	美作地域 n= 157	1.0	41.5	56.3	1.1	
居住地域② (医療圏域)	県南東部 n= 612	2.1	35.1	61.7	1.1	
	県南西部 n= 509	1.4	35.5	61.1	2.0	
	高梁・新見 n= 55	5.2	31.0	61.1	2.8	
	真庭 n= 31	0.0	46.5	51.0	2.5	
	津山・英田 n= 126	1.2	40.4	57.6	0.8	
居住年数	5年未満 n= 44	3.8	13.9	82.3	0.0	
	5年以上10年未満 n= 44	3.0	22.3	74.7	0.0	
	10年以上20年未満 n= 155	0.7	29.4	70.0	0.0	
	20年以上 n= 1,089	1.8	38.1	58.2	1.8	
職業	自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む) n= 127	1.8	40.5	55.5	2.1	
	会社・団体などの正社員(正職員) n= 440	1.0	26.0	72.4	0.6	
	会社・団体などの役員 n= 34	0.0	38.2	61.8	0.0	
	パートタイマー、アルバイト、契約社員など n= 238	2.2	35.2	61.9	0.8	
	専業主婦(主夫) n= 150	1.2	43.3	55.0	0.5	
	学生 n= 49	3.4	13.5	83.1	0.0	
	無職 n= 291	3.0	48.9	44.2	3.9	

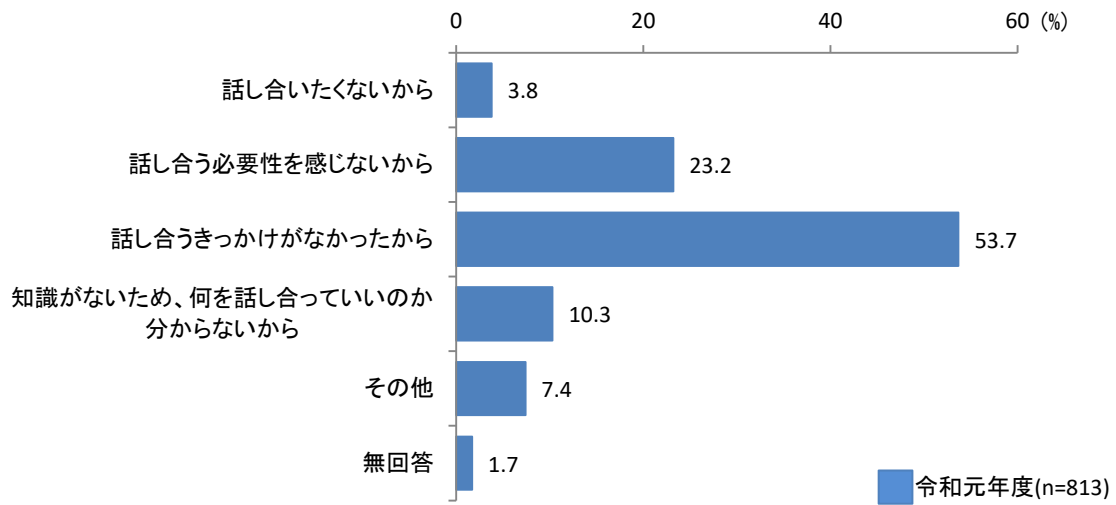
### ○死が近い場合の医療に関する家族などとの話し合いについて

全体では「全く話し合ったことがない」との回答が6割を超え高くなっている。

性別にみると、「全く話し合ったことがない」との回答は男性(67.5%)が女性(56.9%)を10.0ポイント以上上回っている。

年齢階層別にみると、「一応話し合っている」との回答は70歳以上で約5割と最も高く、年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。

■問 19-1 問 19 で「3. 全く話し合ったことがない」に○印をつけた方におたずねします。  
話し合ったことがない理由は何ですか。あてはまる番号 1 つに○印をつけてください。



## 【死が近い場合の医療に関する話し合いをしたことのない理由】

(%)

	全 体	ら 話 し 合 い た く な い か	じ 話 し 合 う 必 要 性 を 感 じ な い か ら	な 話 し 合 う き つ か け が な か つ た か ら	か を 話 し 合 っ て い い の か 分 か ら な い か ら	そ の 他	無 回 答
全体	全体 n= 813	3.8	23.2	53.7	10.3	7.4	1.7
性別	男性 n= 364	5.9	26.4	48.7	11.6	5.6	1.7
	女性 n= 404	1.1	19.8	60.1	9.0	9.0	1.0
年齢階層	10歳代 n= 30	5.3	15.8	52.6	10.5	15.8	0.0
	20歳代 n= 116	1.4	24.6	55.1	11.6	5.8	1.4
	30歳代 n= 149	0.9	25.0	56.3	8.0	8.9	0.9
	40歳代 n= 147	3.5	15.6	63.1	9.9	7.1	0.7
	50歳代 n= 106	0.9	22.6	60.0	9.6	5.2	1.7
	60歳代 n= 122	6.2	30.8	45.4	10.0	6.9	0.8
	70歳以上 n= 139	8.8	22.7	43.6	12.2	7.7	5.0
年齢階層 (再掲)	60歳以上 n= 261	7.6	26.4	44.5	11.1	7.4	3.0
世帯構成	ひとり暮らし n= 89	4.1	19.6	51.9	9.2	13.6	1.5
	夫婦のみ n= 135	5.1	28.1	48.3	11.8	5.6	1.1
	親・子の二世帯 n= 450	3.4	21.9	57.0	10.3	6.2	1.3
	親・子・孫の三世帯 n= 118	3.9	23.8	52.6	9.6	8.6	1.4
	その他 n= 15	0.0	32.2	30.6	5.0	16.3	15.9
同居の子ども	子どもがいる n= 383	3.4	21.2	56.3	10.1	7.5	1.5
	子どもはいない n= 397	4.0	25.3	51.9	9.8	7.7	1.4
居住地域① (県民局)	備前地域 n= 378	4.4	22.0	53.8	12.0	6.4	1.4
	備中地域 n= 345	3.2	24.2	52.9	9.4	8.1	2.1
	美作地域 n= 89	3.0	24.1	57.6	6.5	7.7	1.2
居住地域② (医療圏域)	県南東部 n= 378	4.4	22.0	53.8	12.0	6.4	1.4
	県南西部 n= 311	3.3	25.1	52.3	8.4	8.4	2.4
	高梁・新見 n= 34	2.3	15.7	58.3	18.2	5.5	0.0
	真庭 n= 16	6.0	40.7	46.6	0.0	6.7	0.0
	津山・英田 n= 73	2.3	20.5	59.9	7.9	7.9	1.4
居住年数	5年未満 n= 36	2.9	17.2	60.1	13.0	6.8	0.0
	5年以上10年未満 n= 33	3.2	24.3	59.7	5.6	3.2	4.0
	10年以上20年未満 n= 108	2.4	27.8	49.2	8.4	9.1	3.0
	20年以上 n= 634	4.0	22.6	53.9	10.7	7.4	1.5
	職業	自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む) n= 71	4.4	15.8	55.6	13.0	9.0
会社・団体などの正社員(正職員) n= 319		2.5	25.2	55.6	8.2	7.2	1.2
会社・団体などの役員 n= 21		0.0	21.9	59.7	14.0	0.0	4.4
パートタイマー、アルバイト、契約社員など n= 147		3.1	21.4	55.0	13.6	5.0	1.9
専業主婦(主夫) n= 82		2.1	22.6	55.7	8.1	11.5	0.0
学生 n= 41		3.9	20.0	60.3	3.9	11.9	0.0
無職 n= 129		8.9	24.6	43.5	12.4	7.0	3.6

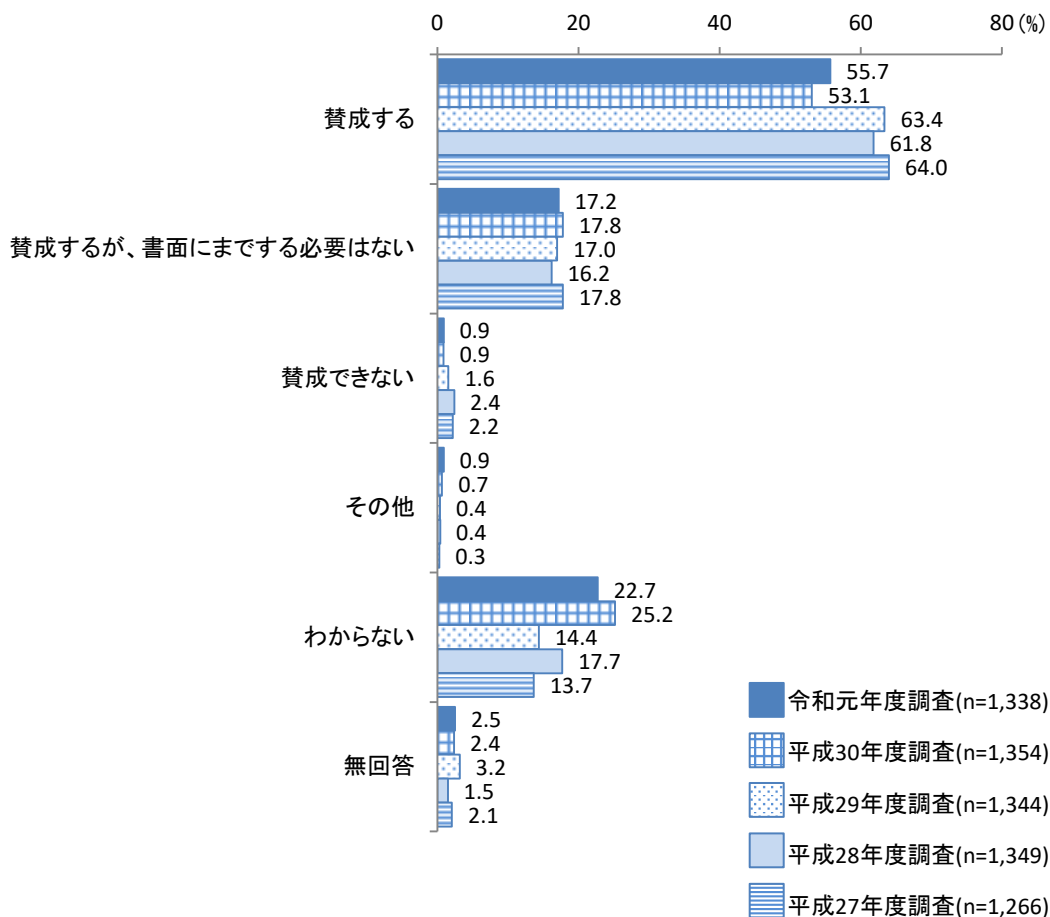
### ○死が近い場合の医療に関する話し合いをしたことのない理由について

全体では、「話し合うきっかけがなかったから」との回答が最も高く、次いで「話し合う必要性を感じないから」、「知識がないため、何を話し合っているのか分からないから」などの順となっている。

性別にみると、「話し合う必要性を感じないから」との回答は男性(26.4%)が女性(19.8%)を6.6ポイント上回っている。

年齢階層別にみると、「話し合うきっかけがなかったから」との回答は40～50歳代で6割を超え高くなっている。

■問 20 自分が意思決定できなくなったときに備えて、どのような医療・療養を受けたいか、あるいは受けたくないかなどを記載した書面（リビングウィル、事前指示書などと呼ばれます）をあらかじめ作成しておくことについて、あなたはどのようにお考えになりますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。



○前年度との比較

◆上昇

「賛成する」(前年度差 2.6)

「その他」(前年度差 0.2)

◆低下

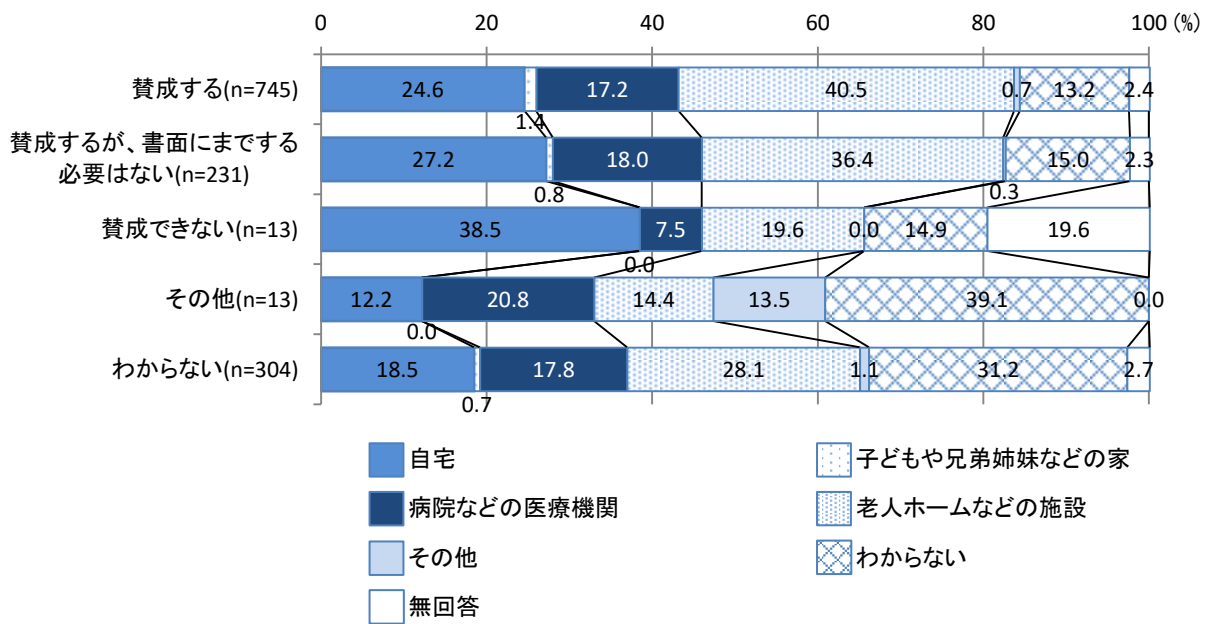
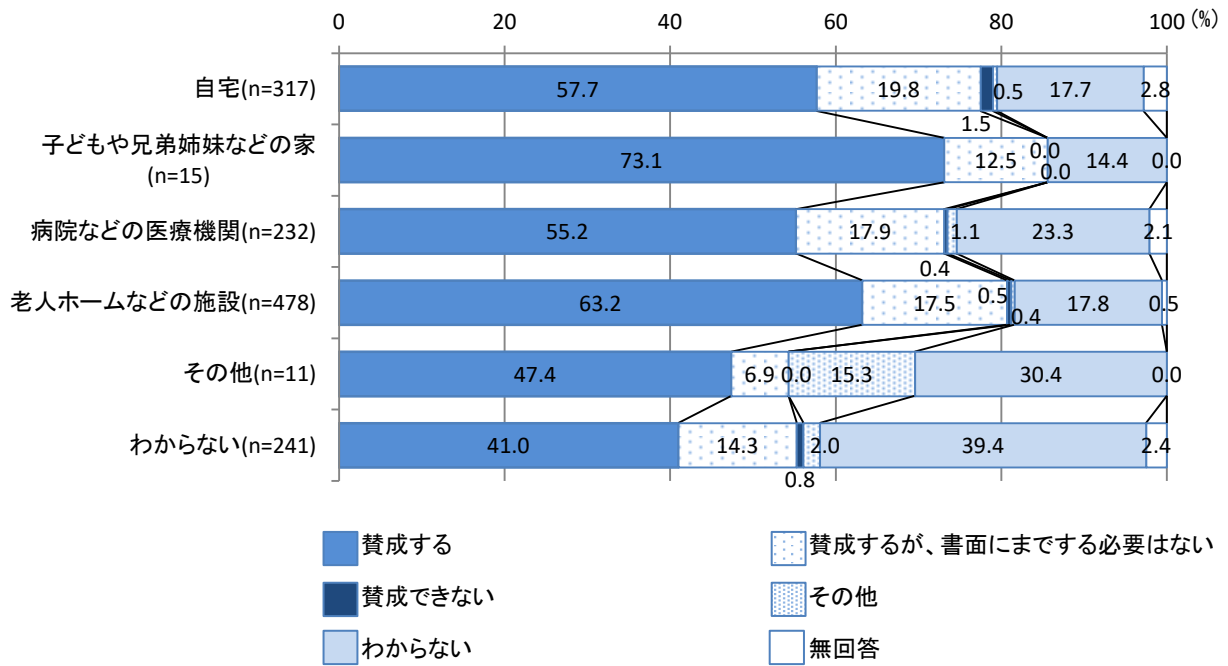
「賛成するが、書面にまでする必要はない」(前年度差▲0.6)

「わからない」(前年度差▲2.5)

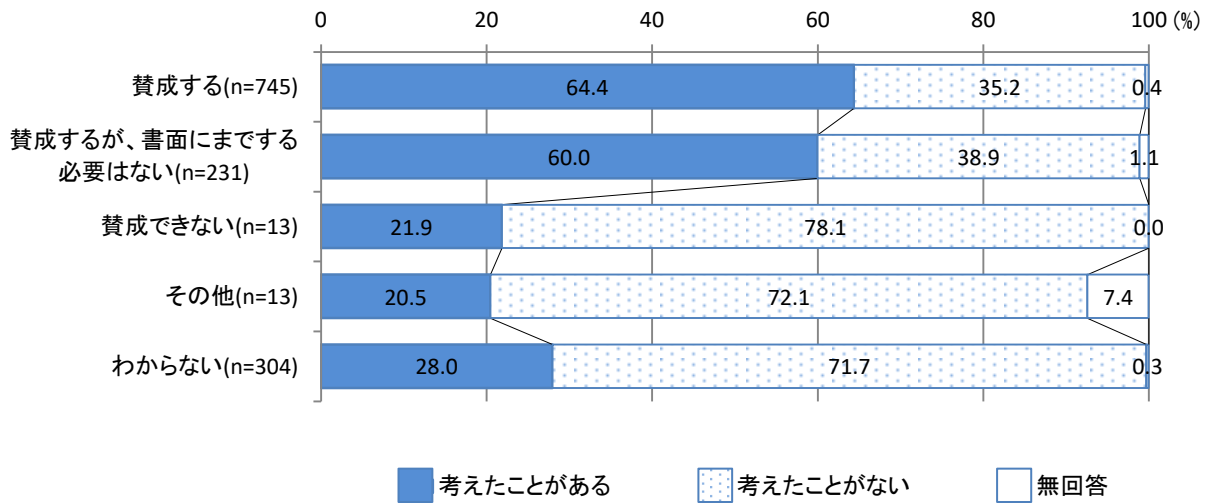
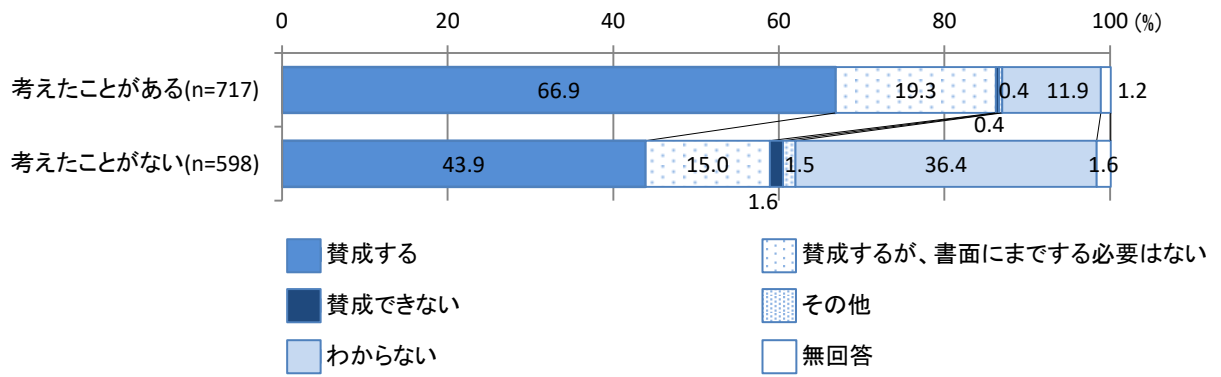
◆差がない

「賛成できない」

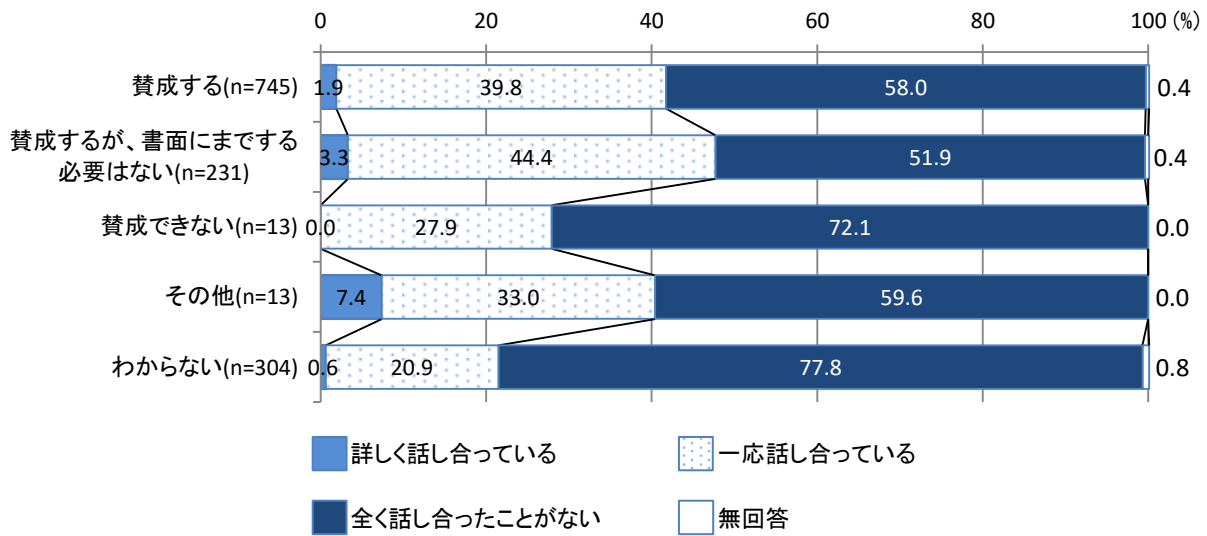
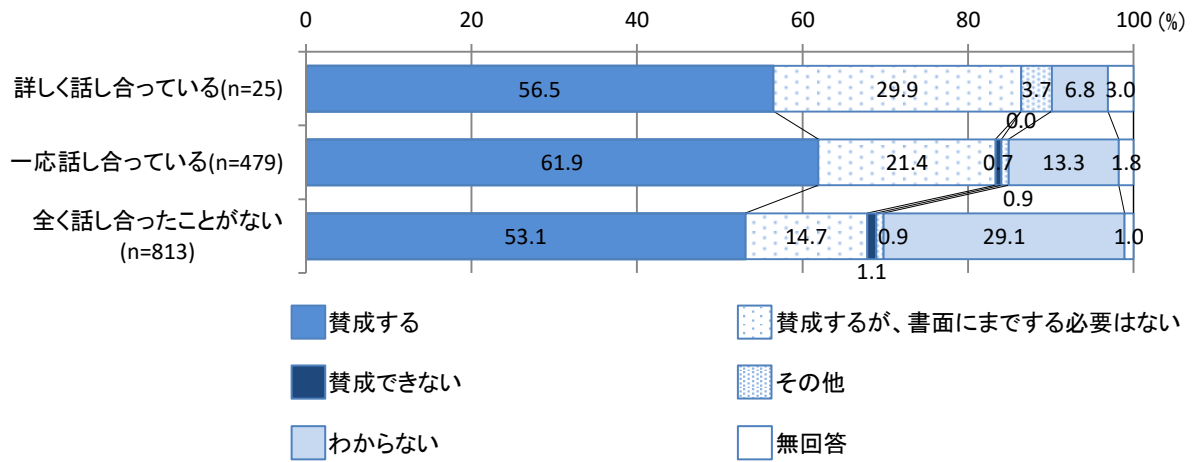
<問 17 とのクロス集計>



<問 18 とのクロス集計>



<問 19 とのクロス集計>



## 【リビングウィルに対する考え方】

(%)

	全 体	賛 成 す る	ま だ 賛 成 す る 必 要 は 書 面 に	賛 成 で き な い	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全体	全体 n= 1,338	55.7	17.2	0.9	0.9	22.7	2.5
性別	男性 n= 539	49.5	18.9	1.5	0.5	27.3	2.3
	女性 n= 710	61.3	15.4	0.3	1.3	19.7	2.0
年齢階層	10歳代 n= 32	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	20歳代 n= 155	63.0	15.2	2.2	2.2	17.4	0.0
	30歳代 n= 185	57.6	11.5	0.0	0.0	30.9	0.0
	40歳代 n= 215	68.9	12.6	1.5	0.5	16.5	0.0
	50歳代 n= 185	61.5	16.0	0.5	0.0	20.5	1.5
	60歳代 n= 232	50.0	21.8	1.2	1.2	22.6	3.2
	70歳以上 n= 329	44.2	23.8	0.7	1.6	23.4	6.3
年齢階層 (再掲)	60歳以上 n= 561	46.6	23.0	0.9	1.5	23.0	5.0
世帯構成	ひとり暮らし n= 143	57.4	15.8	1.1	1.6	21.9	2.3
	夫婦のみ n= 285	55.0	22.8	0.7	0.4	18.6	2.5
	親・子の二世帯 n= 680	56.9	15.7	0.8	1.1	23.7	1.9
	親・子・孫の三世帯 n= 189	54.7	16.1	1.8	0.9	25.0	1.6
	その他 n= 29	46.6	11.6	0.0	0.0	32.8	9.0
同居の子ども	子どもがいる n= 606	56.7	16.9	0.9	1.0	22.5	2.0
	子どもはいない n= 659	56.2	17.3	1.1	0.6	22.4	2.4
居住地域① (県民局)	備前地域 n= 612	60.3	16.0	0.5	1.0	20.6	1.7
	備中地域 n= 564	51.5	18.7	1.3	0.9	24.3	3.4
	美作地域 n= 157	54.3	17.4	1.2	1.2	24.7	1.2
居住地域② (医療圏域)	県南東部 n= 612	60.3	16.0	0.5	1.0	20.6	1.7
	県南西部 n= 509	51.7	17.9	1.1	1.0	25.1	3.3
	高梁・新見 n= 55	49.1	26.4	3.1	0.0	17.0	4.5
	真庭 n= 31	57.3	12.2	0.0	3.4	27.1	0.0
	津山・英田 n= 126	53.6	18.7	1.5	0.6	24.1	1.5
居住年数	5年未満 n= 44	65.3	16.5	0.0	3.8	14.4	0.0
	5年以上10年未満 n= 44	70.4	4.8	2.4	0.0	22.5	0.0
	10年以上20年未満 n= 155	65.2	13.1	0.0	1.1	20.1	0.5
	20年以上 n= 1,089	53.6	18.4	1.1	0.8	23.3	2.9
職業	自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む) n= 127	53.7	12.0	0.7	1.6	29.3	2.7
	会社・団体などの正社員(正職員) n= 440	61.4	15.6	1.3	0.6	20.5	0.6
	会社・団体などの役員 n= 34	49.5	18.5	0.0	2.3	29.7	0.0
	パートタイマー、アルバイト、契約社員など n= 238	57.0	16.1	0.4	0.7	24.0	1.8
	専業主婦(主夫) n= 150	56.6	24.2	0.0	1.1	16.6	1.5
	学生 n= 49	66.8	6.8	3.4	0.0	22.9	0.0
	無職 n= 291	45.9	21.2	1.1	1.3	24.5	6.1

### ○リビングウィルに対する考え方について

全体では「賛成する」との回答が半数を超え最も高くなっている。

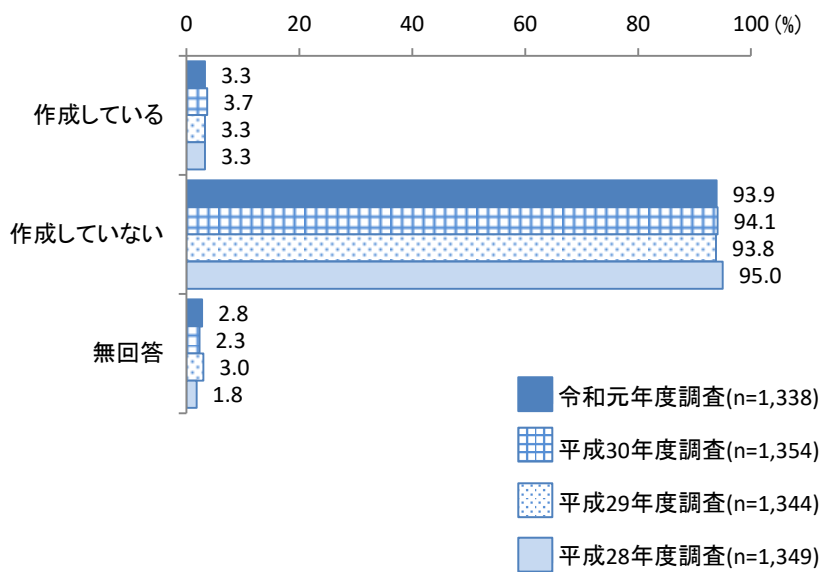
性別にみると、「賛成する」との回答は女性(61.3%)が男性(49.5%)を10.0ポイント以上上回っている。

年齢階層別にみると、「賛成する」との回答は40歳代で約7割と最も高くなっている。「賛成するが、書面にまでする必要はない」との回答は60歳以上で2割を超え高く、年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。

居住地域①(県民局)別にみると、「賛成する」との回答は備前地域で約6割と他の地域に比べ高くなっている。また、居住地域②(医療圏域)別にみると、「賛成するが、書面にまでする必要はない」との回答は高梁・新見で2割台半ばと他の地域に比べ高くなっている。



■問 21 あなたは実際に書面を作成していますか。あてはまる番号 1 つに○印をつけてください。



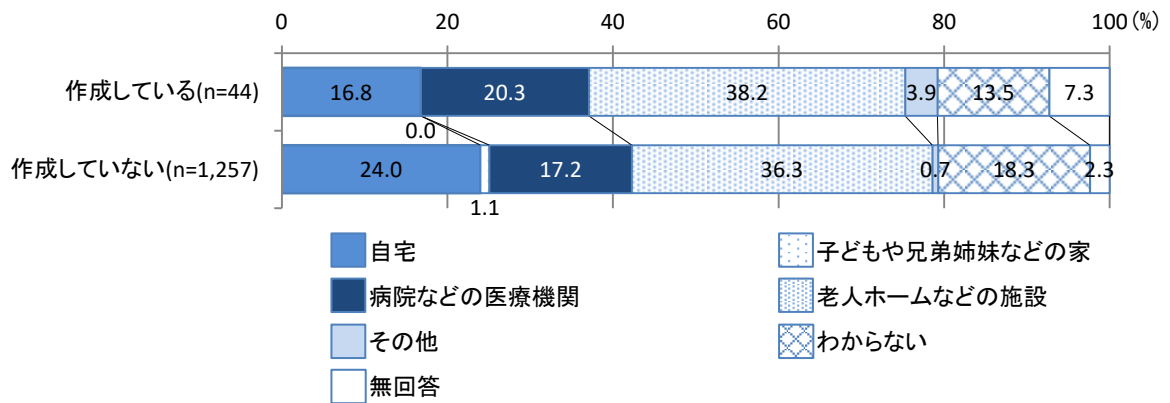
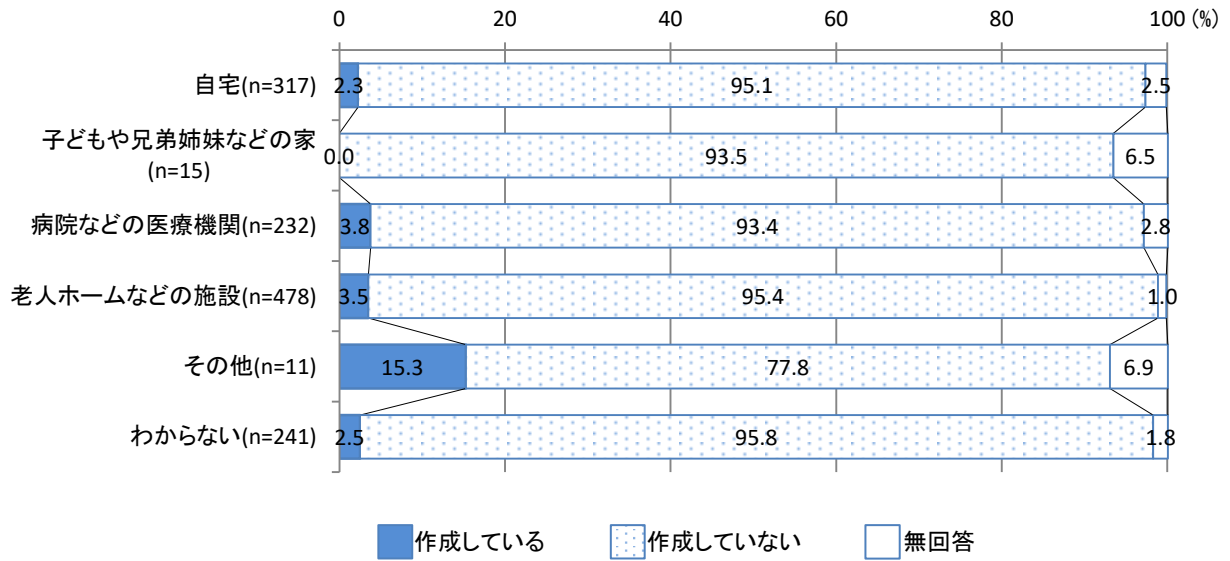
○前年度との比較

◆低下

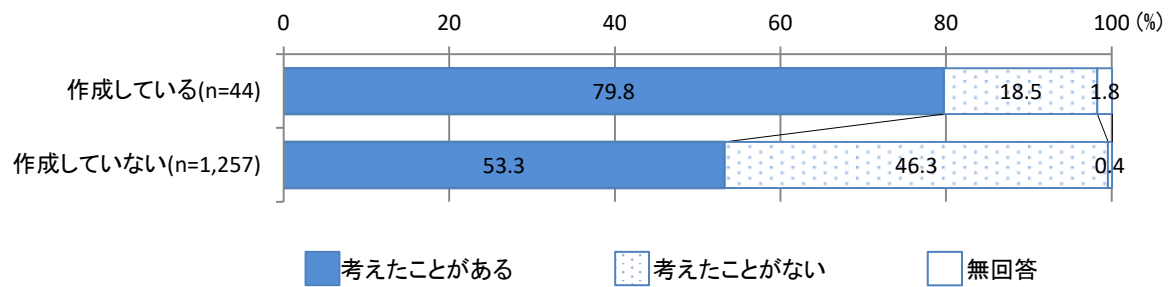
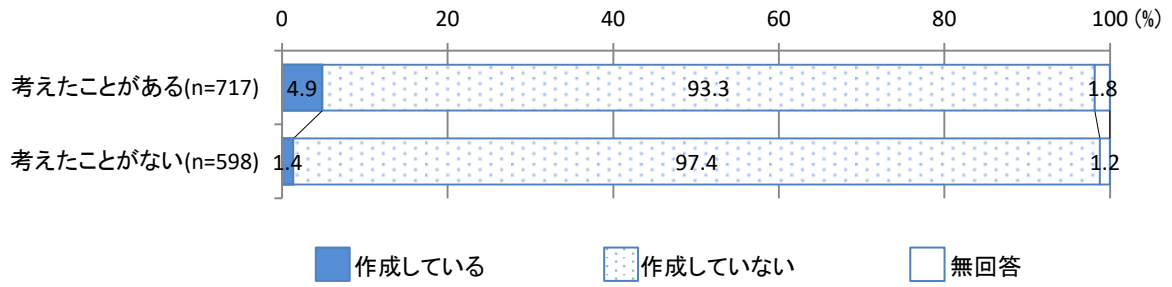
「作成している」(前年度差▲0.4)

「作成していない」(前年度差▲0.2)

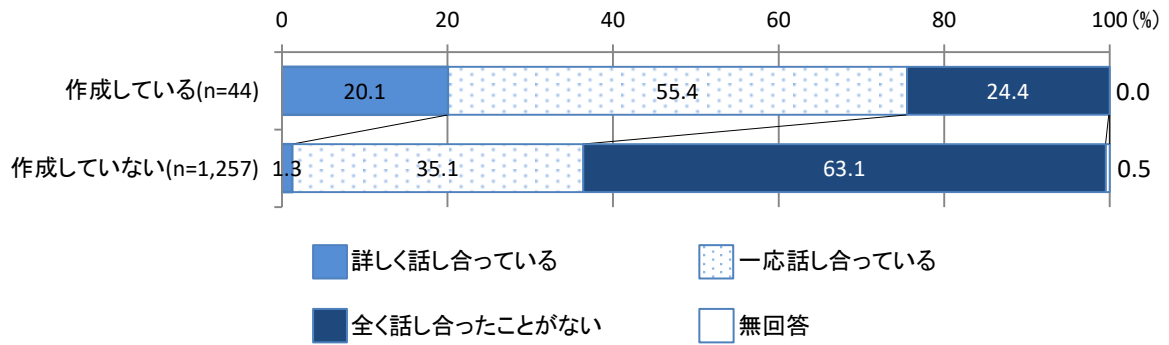
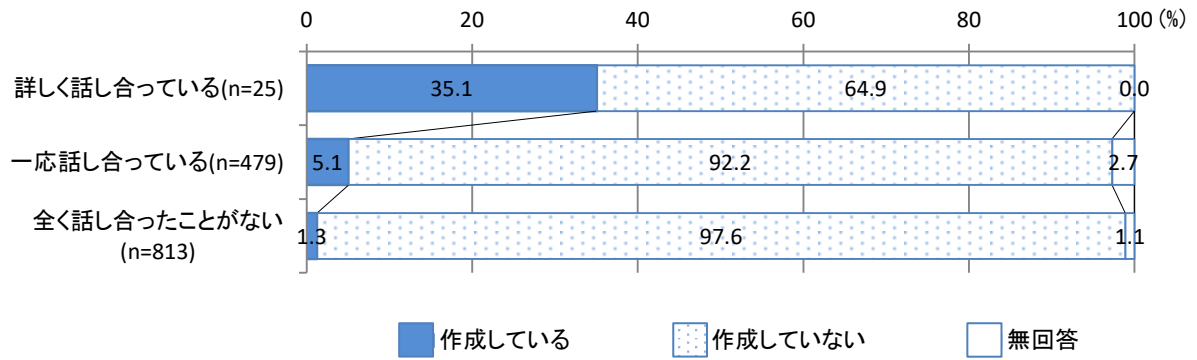
<問 17 とのクロス集計>



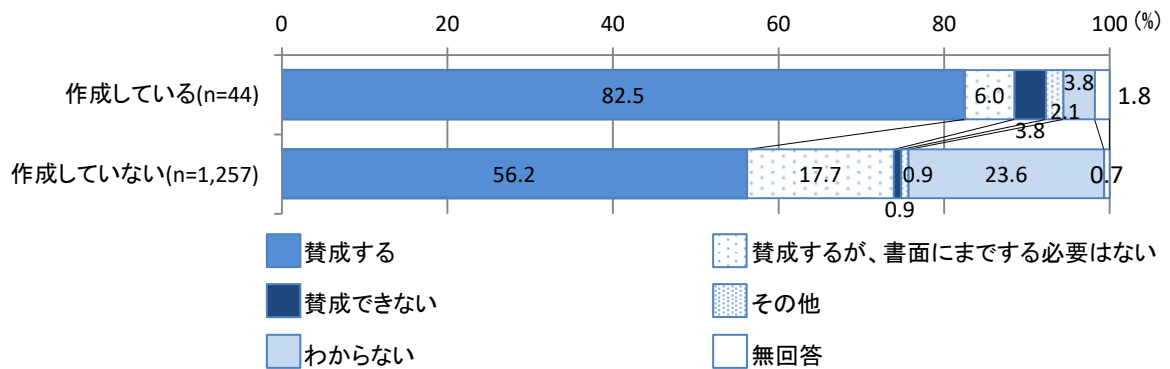
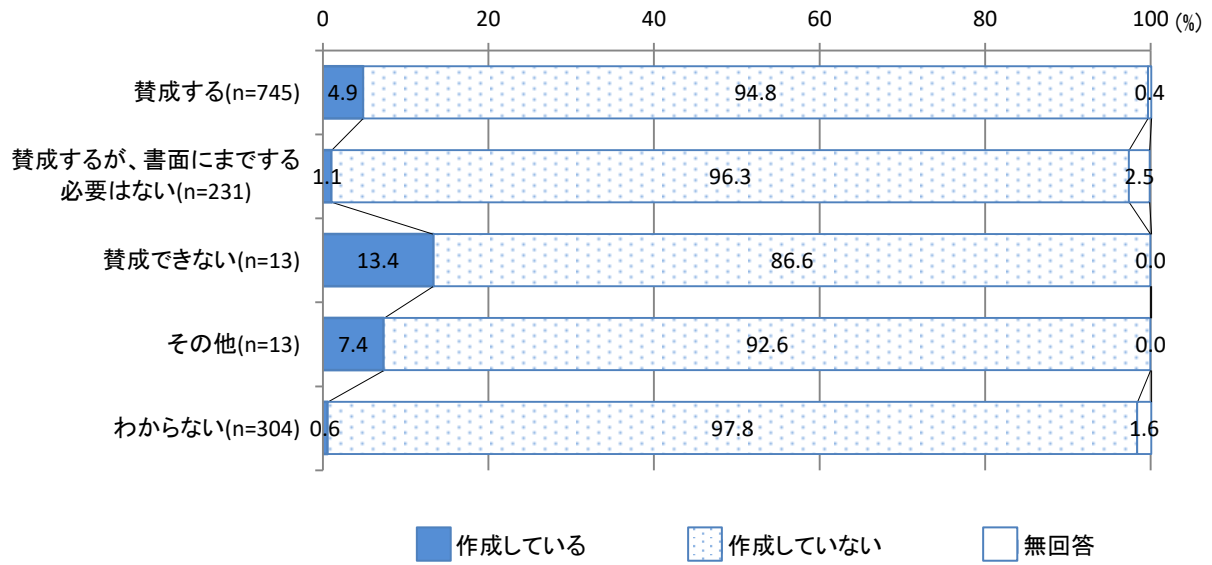
<問 18 とのクロス集計>



<問 19 とのクロス集計>



<問 20 とのクロス集計>



## 【リビングウィルの書面作成の有無】

(%)

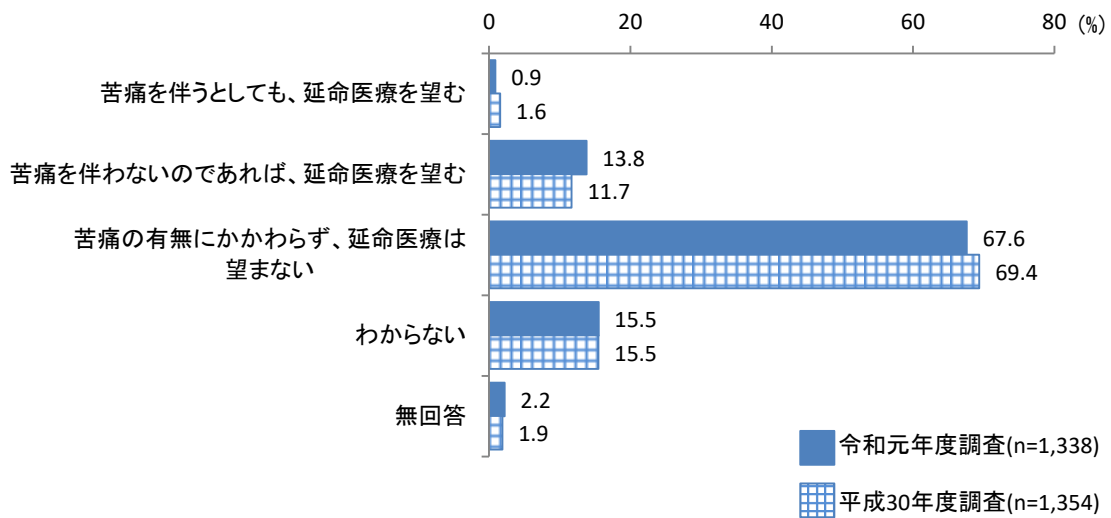
	全 体	作 成 し て い る	作 成 し て い な い	無 回 答
全体	全体 n= 1,338	3.3	93.9	2.8
性別	男性 n= 539	2.1	95.6	2.3
	女性 n= 710	3.8	94.0	2.3
年齢階層	10歳代 n= 32	0.0	100.0	0.0
	20歳代 n= 155	3.3	95.7	1.1
	30歳代 n= 185	2.9	97.1	0.0
	40歳代 n= 215	1.5	98.5	0.0
	50歳代 n= 185	1.0	96.5	2.5
	60歳代 n= 232	2.0	94.4	3.6
	70歳以上 n= 329	7.2	86.2	6.5
年齢階層 (再掲)	60歳以上 n= 561	5.1	89.6	5.3
世帯構成	ひとり暮らし n= 143	7.4	88.6	4.0
	夫婦のみ n= 285	4.1	92.5	3.4
	親・子の二世帯 n= 680	2.7	95.3	2.0
	親・子・孫の三世帯 n= 189	1.3	97.1	1.6
	その他 n= 29	2.6	91.0	6.4
同居の子ども	子どもがいる n= 606	2.9	95.3	1.9
	子どもはいない n= 659	3.8	93.0	3.2
居住地域① (県民局)	備前地域 n= 612	4.2	93.8	1.9
	備中地域 n= 564	2.0	94.8	3.2
	美作地域 n= 157	4.3	92.1	3.6
居住地域② (医療圏域)	県南東部 n= 612	4.2	93.8	1.9
	県南西部 n= 509	1.4	95.6	2.9
	高梁・新見 n= 55	6.9	87.3	5.8
	真庭 n= 31	2.5	97.5	0.0
	津山・英田 n= 126	4.7	90.8	4.5
居住年数	5年未満 n= 44	6.8	93.2	0.0
	5年以上10年未満 n= 44	3.0	97.0	0.0
	10年以上20年未満 n= 155	0.5	99.0	0.5
	20年以上 n= 1,089	3.6	93.2	3.3
職業	自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む) n= 127	5.3	92.0	2.6
	会社・団体などの正社員(正職員) n= 440	1.4	97.4	1.2
	会社・団体などの役員 n= 34	2.3	97.7	0.0
	パートタイマー、アルバイト、契約社員など n= 238	1.4	97.8	0.8
	専業主婦(主夫) n= 150	4.2	93.6	2.2
	学生 n= 49	3.4	96.6	0.0
	無職 n= 291	6.5	86.3	7.2

### ○リビングウィルの書面作成の有無について

全体では「作成していない」との回答が9割台半ばと高くなっている。

回答者の属性別で分析しても同様の結果となっているものの、「作成している」との回答は年齢階層別で「70歳以上」(7.2%)、世帯構成別で「ひとり暮らし」(7.4%)がやや高くなっている。

■問 22 あなたは、ご自身の死が目前に迫っており、どのような治療によっても回復する見込みがない場合に、延命医療を望みますか。最もあてはまる番号1つに○印をつけてください。



○前年度との比較

◆上昇

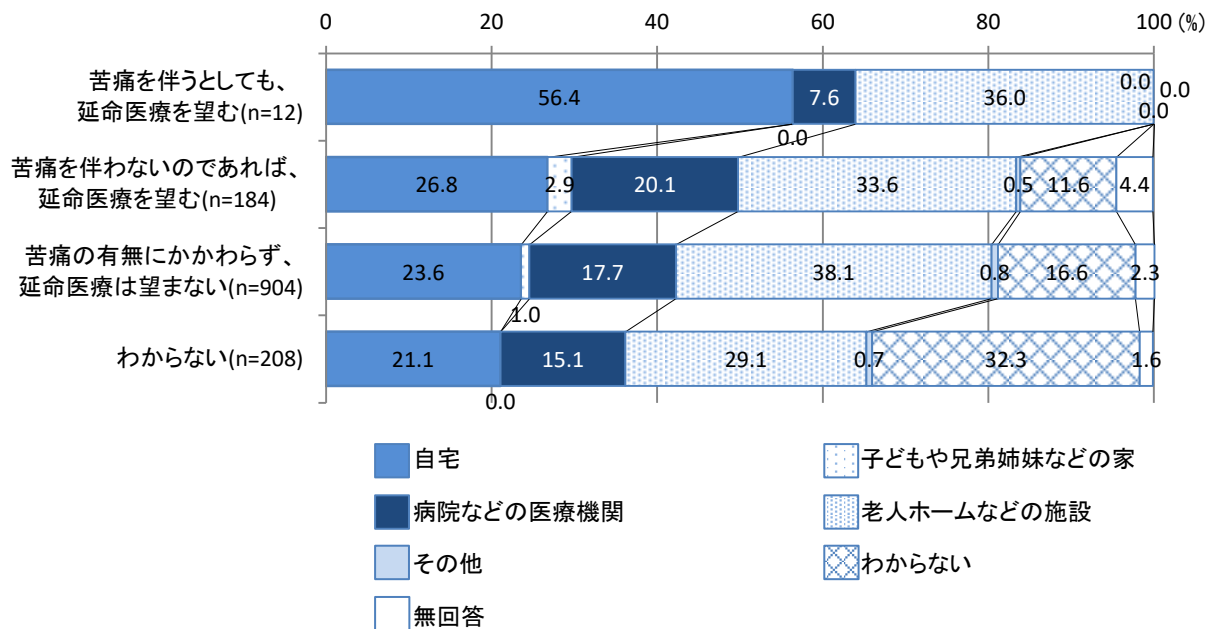
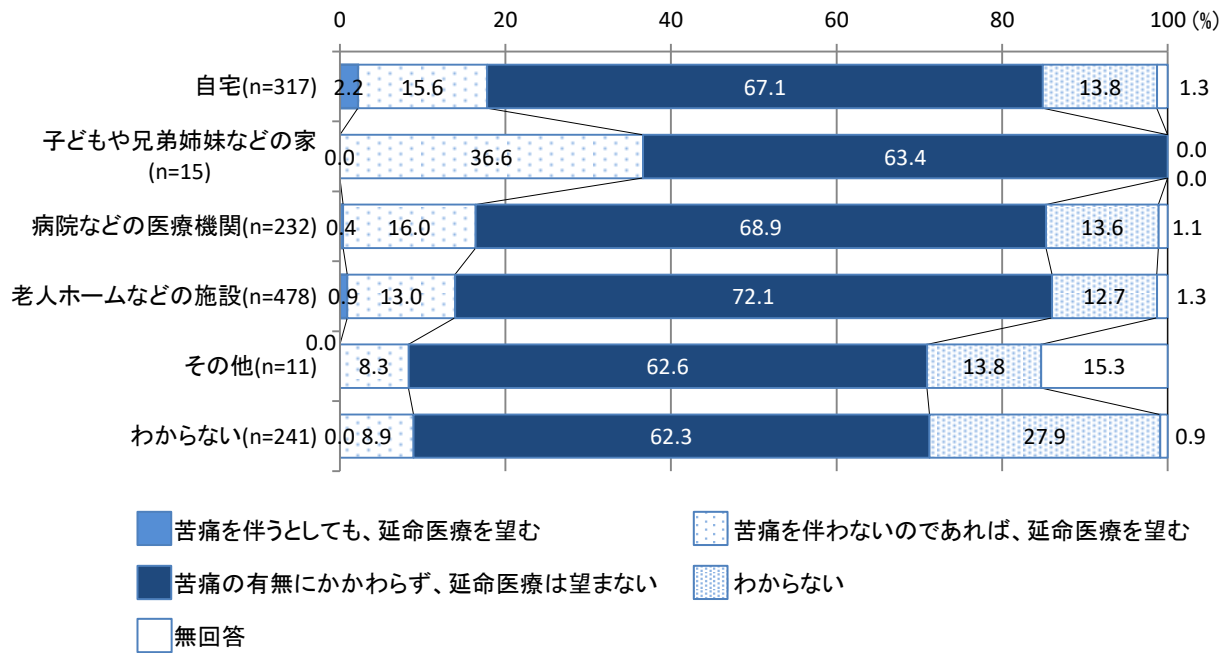
「苦痛を伴わないのであれば、延命医療を望む」(前年度差 2.1)

◆低下

「苦痛を伴うとしても、延命医療を望む」(前年度差 ▲0.7)

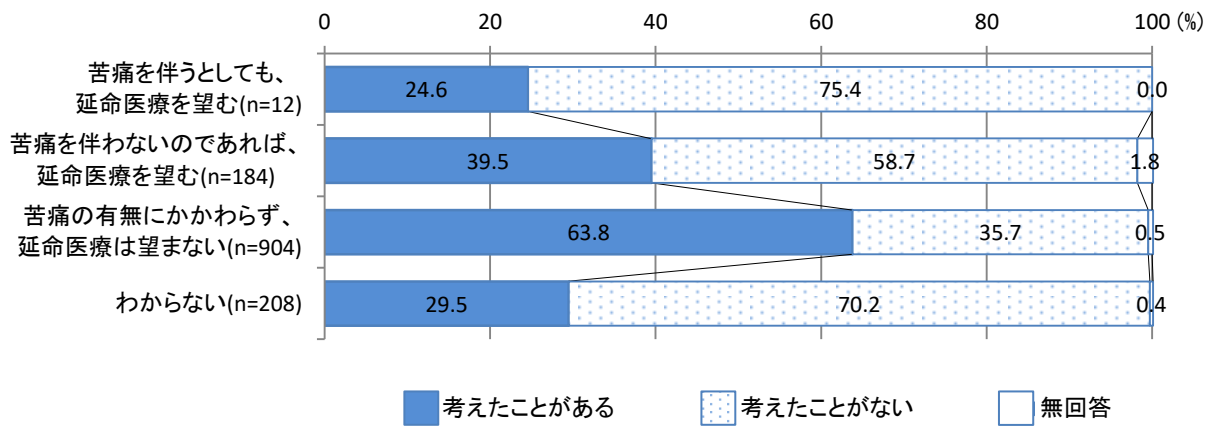
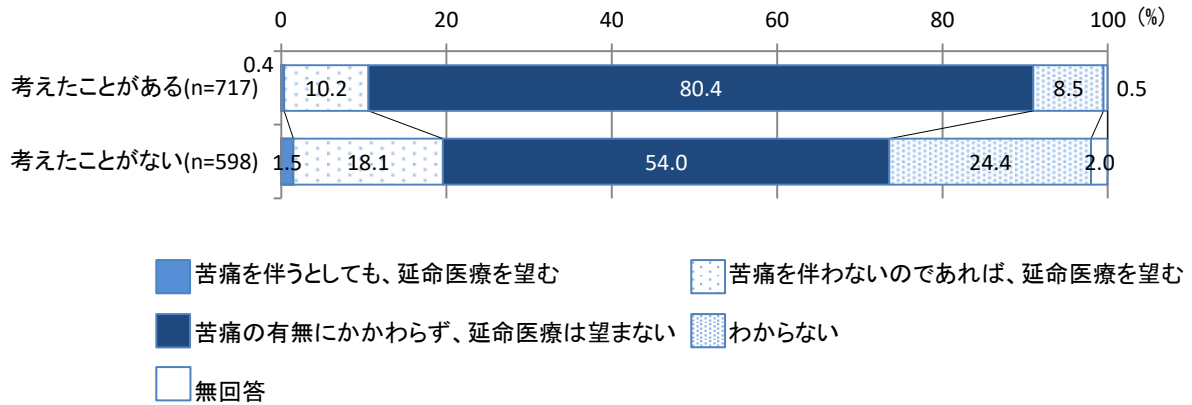
「苦痛の有無にかかわらず、延命医療は望まない」(前年度差 ▲1.8)

<問 17 とのクロス集計>

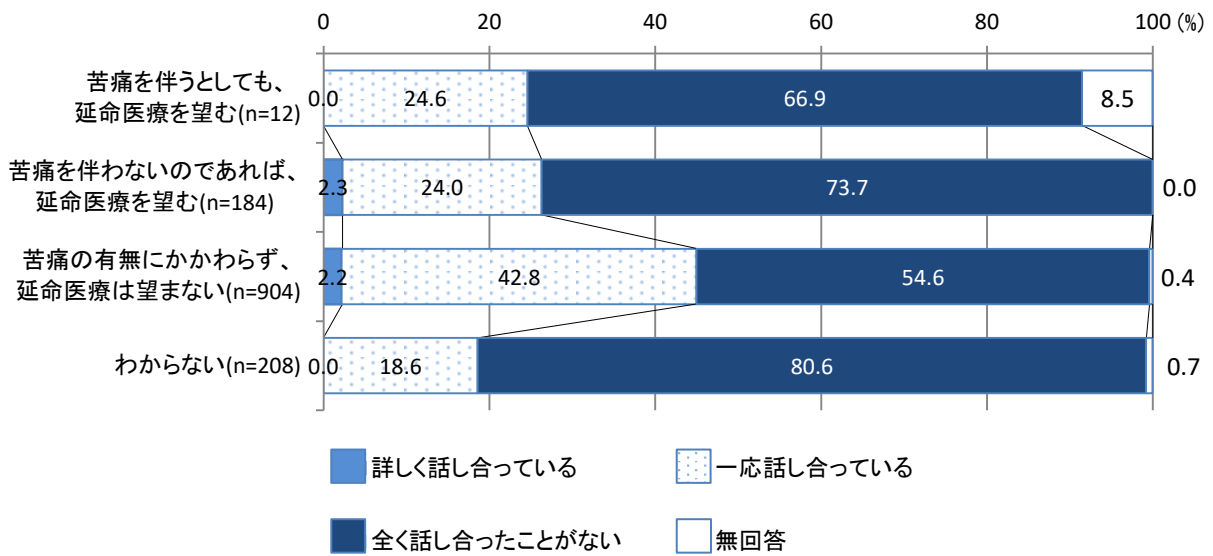
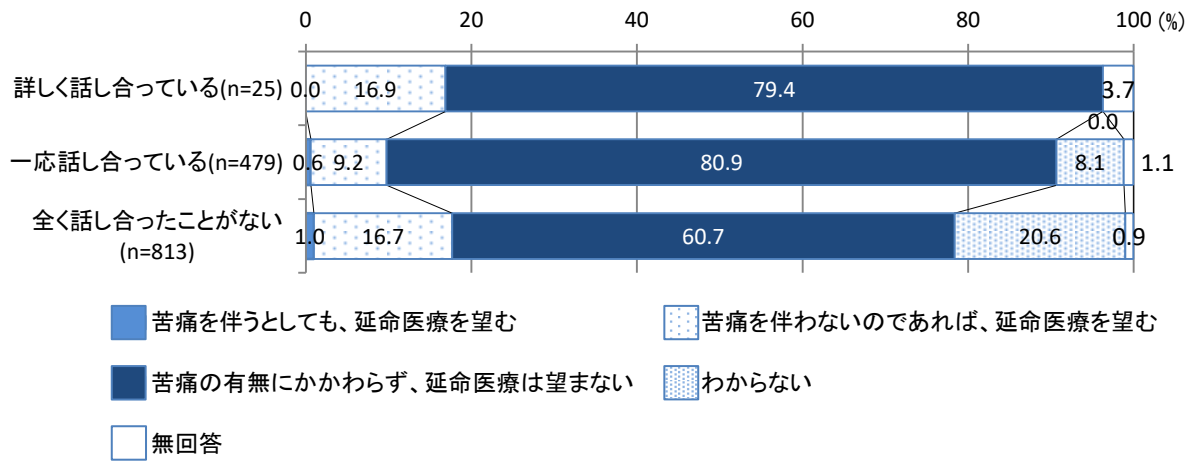




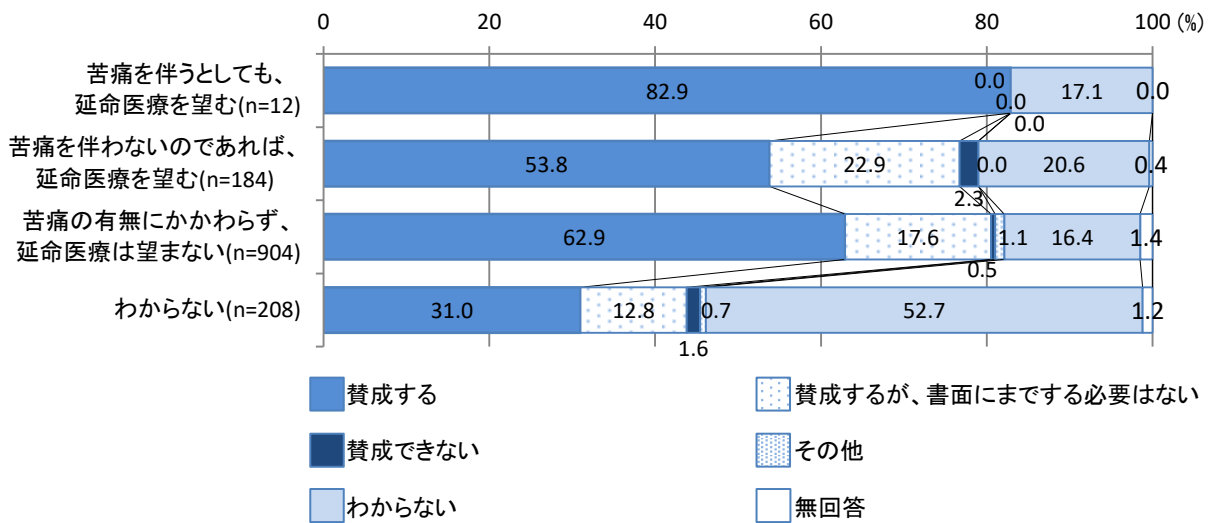
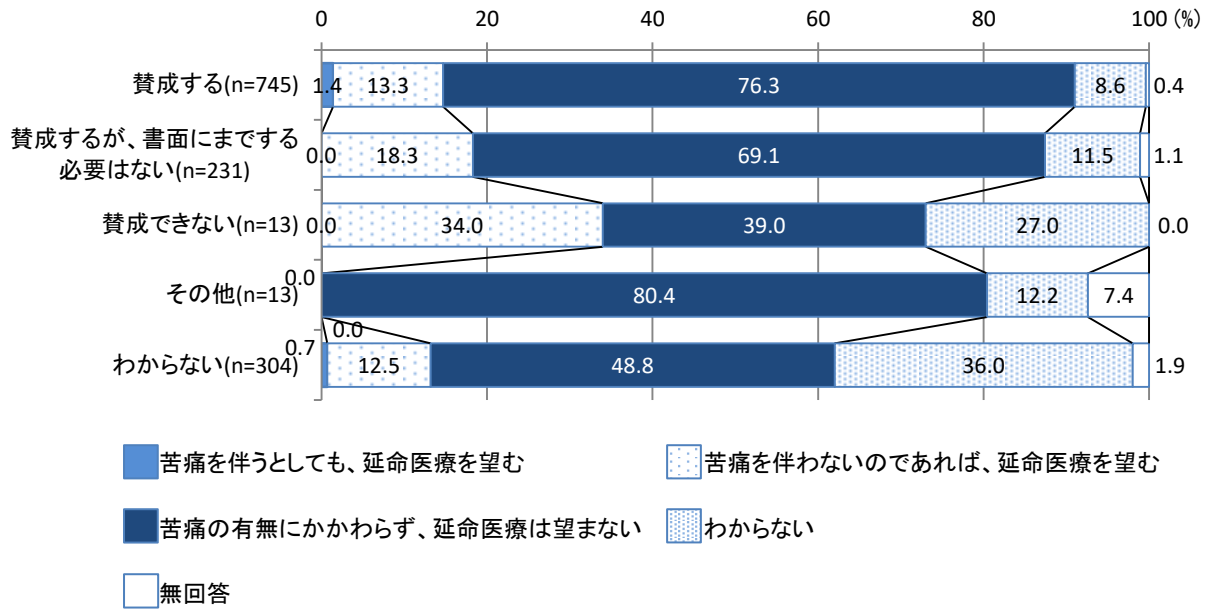
<問 18 とのクロス集計>



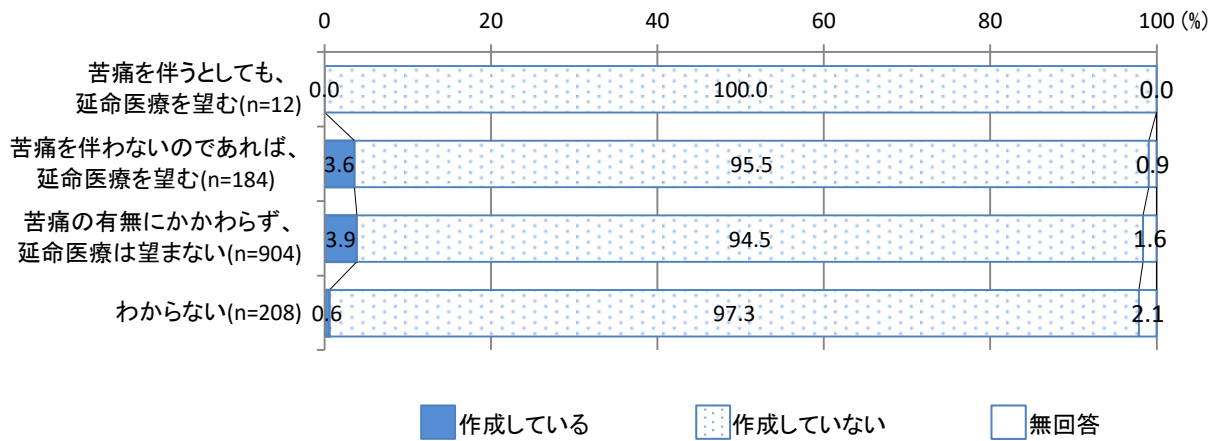
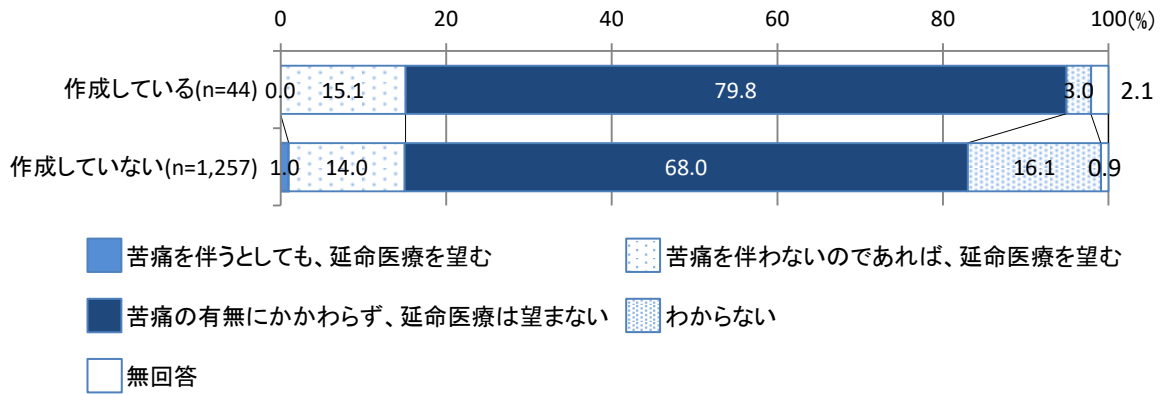
<問 19 とのクロス集計>



<問 20 とのクロス集計>



<問 21 とのクロス集計>



## 【余命が短い場合の延命医療の意向】

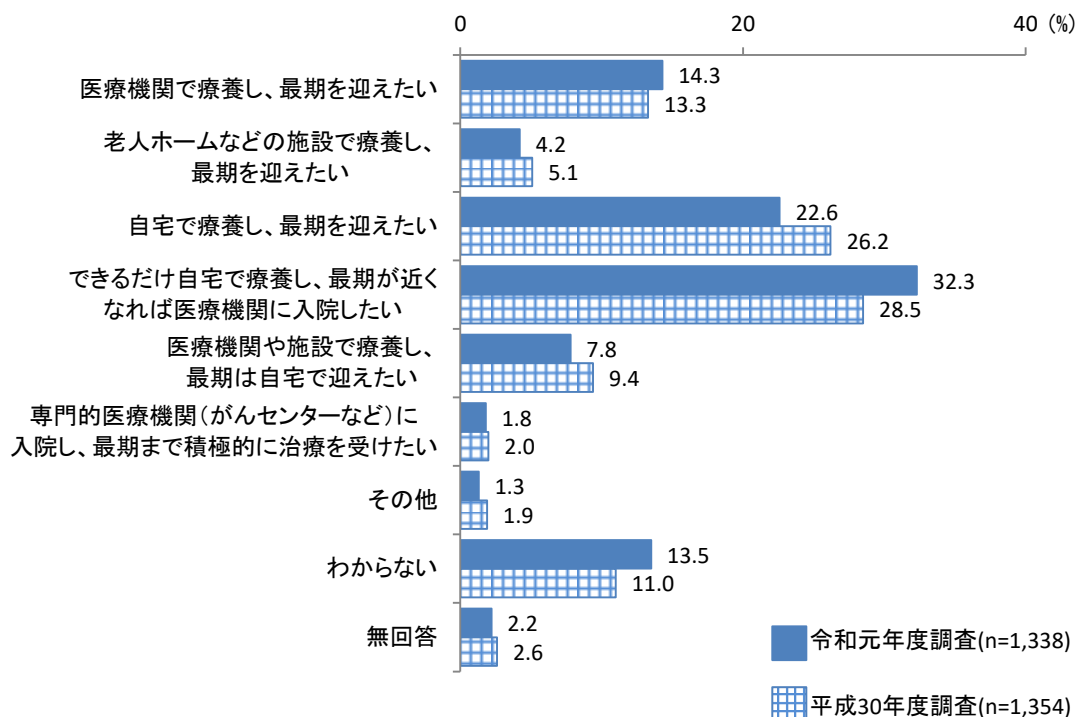
		(%)					
		全体	も苦痛を伴うとして望む	望まれない	苦痛の有無にかかわらず、延命医療は望まない	わからない	無回答
全体	全体 n= 1,338	0.9	13.8	67.6	15.5	2.2	
性別	男性 n= 539	1.7	16.0	62.3	18.2	1.7	
	女性 n= 710	0.3	12.7	70.8	13.9	2.3	
年齢階層	10歳代 n= 32	0.0	15.0	45.0	40.0	0.0	
	20歳代 n= 155	3.3	26.1	51.1	18.5	1.1	
	30歳代 n= 185	0.7	15.8	58.3	23.7	1.4	
	40歳代 n= 215	1.9	18.4	62.1	16.5	1.0	
	50歳代 n= 185	0.0	12.5	74.0	12.0	1.5	
	60歳代 n= 232	0.4	7.7	79.0	10.1	2.8	
	70歳以上 n= 329	0.2	8.6	74.8	12.6	3.7	
年齢階層 (再掲)	60歳以上 n= 561	0.3	8.2	76.5	11.6	3.4	
世帯構成	ひとり暮らし n= 143	1.2	16.6	70.5	10.0	1.6	
	夫婦のみ n= 285	0.6	7.2	79.2	10.6	2.4	
	親・子の二世帯 n= 680	0.9	16.6	62.6	18.0	1.9	
	親・子・孫の三世帯 n= 189	1.6	11.6	69.7	16.2	0.9	
	その他 n= 29	0.0	14.2	41.6	34.7	9.5	
同居の子ども	子どもがいる n= 606	1.2	15.3	66.0	16.3	1.2	
	子どもはいない n= 659	0.8	12.9	68.0	15.4	2.9	
居住地域① (県民局)	備前地域 n= 612	0.8	13.2	69.5	14.6	1.9	
	備中地域 n= 564	1.2	13.4	66.9	16.1	2.4	
	美作地域 n= 157	0.5	17.4	63.4	16.8	1.9	
居住地域② (医療圏域)	県南東部 n= 612	0.8	13.2	69.5	14.6	1.9	
	県南西部 n= 509	1.3	12.7	68.4	15.4	2.2	
	高梁・新見 n= 55	0.0	19.8	53.3	22.7	4.2	
	真庭 n= 31	0.0	14.9	66.5	18.5	0.0	
	津山・英田 n= 126	0.6	18.0	62.7	16.4	2.3	
居住年数	5年未満 n= 44	0.0	24.5	51.1	24.4	0.0	
	5年以上10年未満 n= 44	3.8	15.4	68.6	12.2	0.0	
	10年以上20年未満 n= 155	0.9	20.3	59.0	19.9	0.0	
	20年以上 n= 1,089	0.8	12.2	69.6	14.8	2.6	
職業	自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む) n= 127	0.7	6.1	78.6	13.2	1.4	
	会社・団体などの正社員(正職員) n= 440	1.7	19.8	60.9	16.3	1.2	
	会社・団体などの役員 n= 34	0.0	18.7	54.5	24.0	2.8	
	パートタイマー、アルバイト、契約社員など n= 238	0.6	12.9	70.0	15.3	1.2	
	専業主婦(主夫) n= 150	0.5	9.4	74.9	13.4	1.8	
	学生 n= 49	0.0	16.9	43.1	36.6	3.4	
	無職 n= 291	0.6	9.7	73.4	12.2	4.1	

### ○余命が短い場合の延命医療の意向について

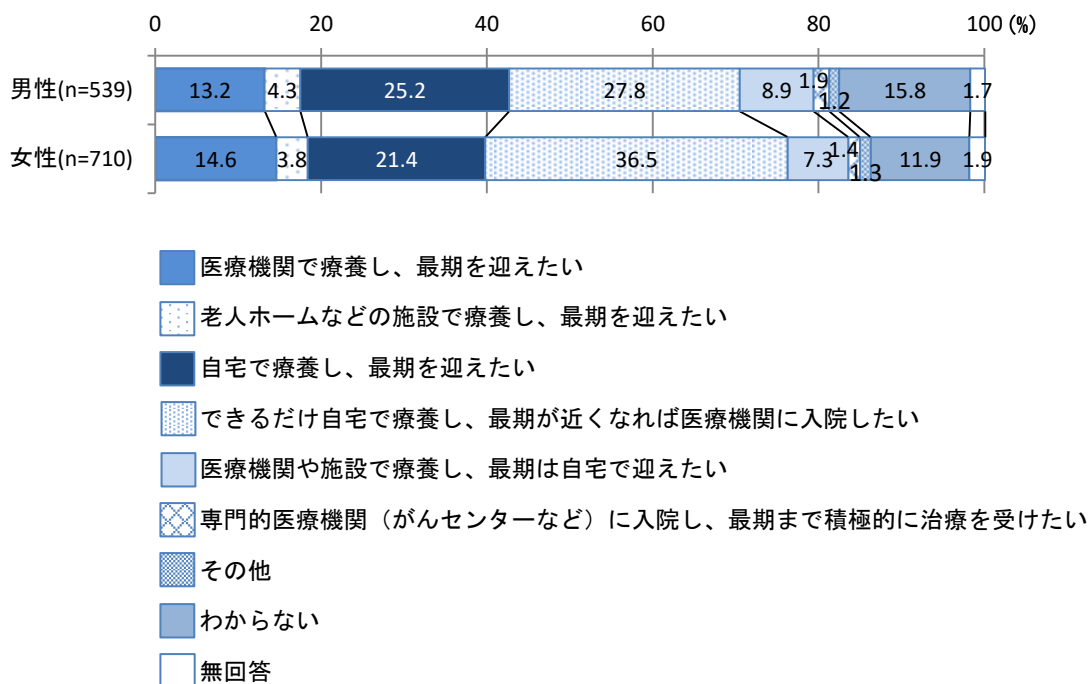
全体では「苦痛の有無にかかわらず、延命医療は望まない」との回答が約7割と最も高くなっている。

年齢階層別にみると、「苦痛の有無にかかわらず、延命医療は望まない」との回答は60歳代で約8割と最も高く、年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。一方、「わからない」との回答は年齢階層別で10歳代が約4割、職業別で学生が3割台半ばと高くなっている。

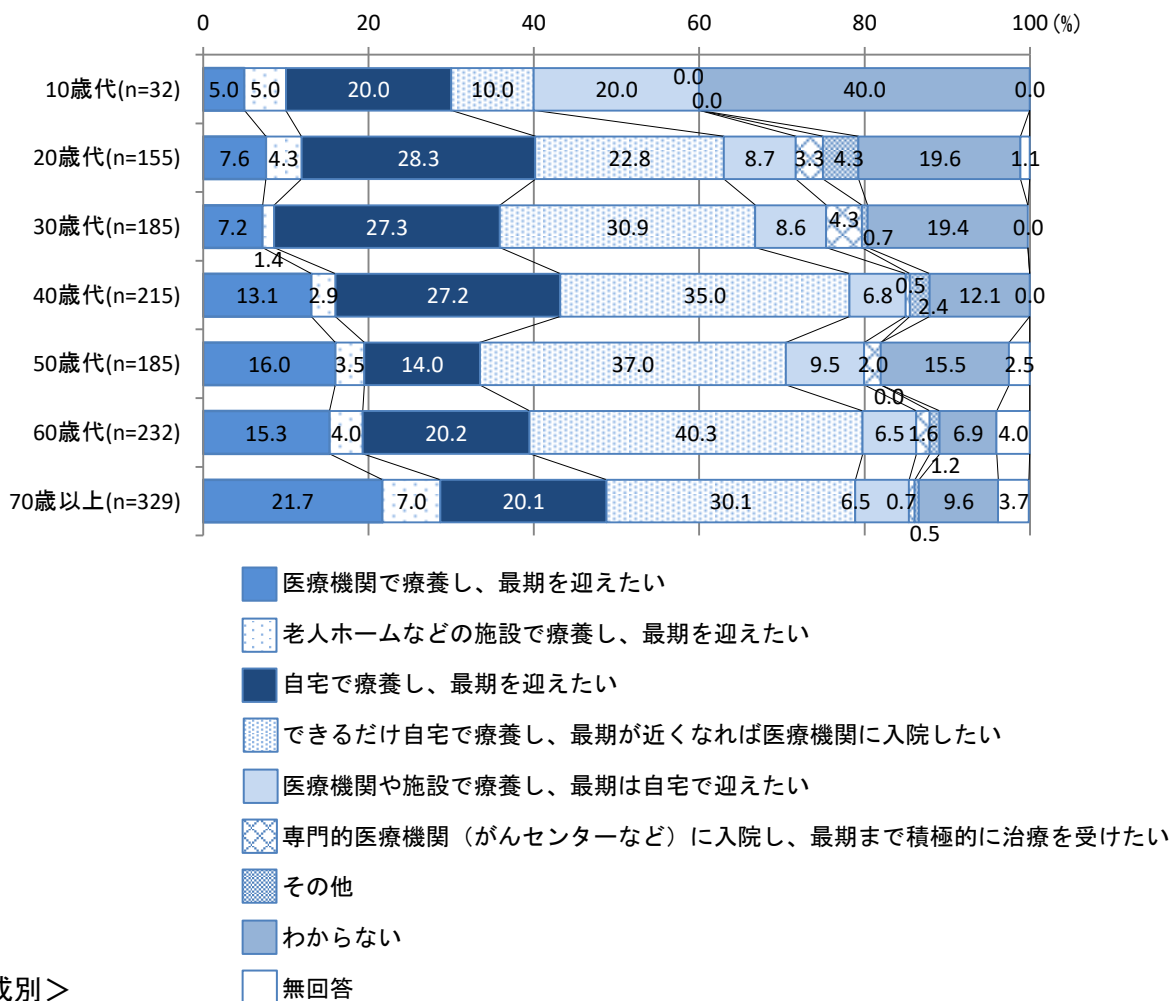
■問 23 あなたの余命が残り少ない（6ヶ月より短い期間）と告げられた場合、どこで療養し、最期を迎えたいですか。最もあてはまる番号1つに○印をつけてください。



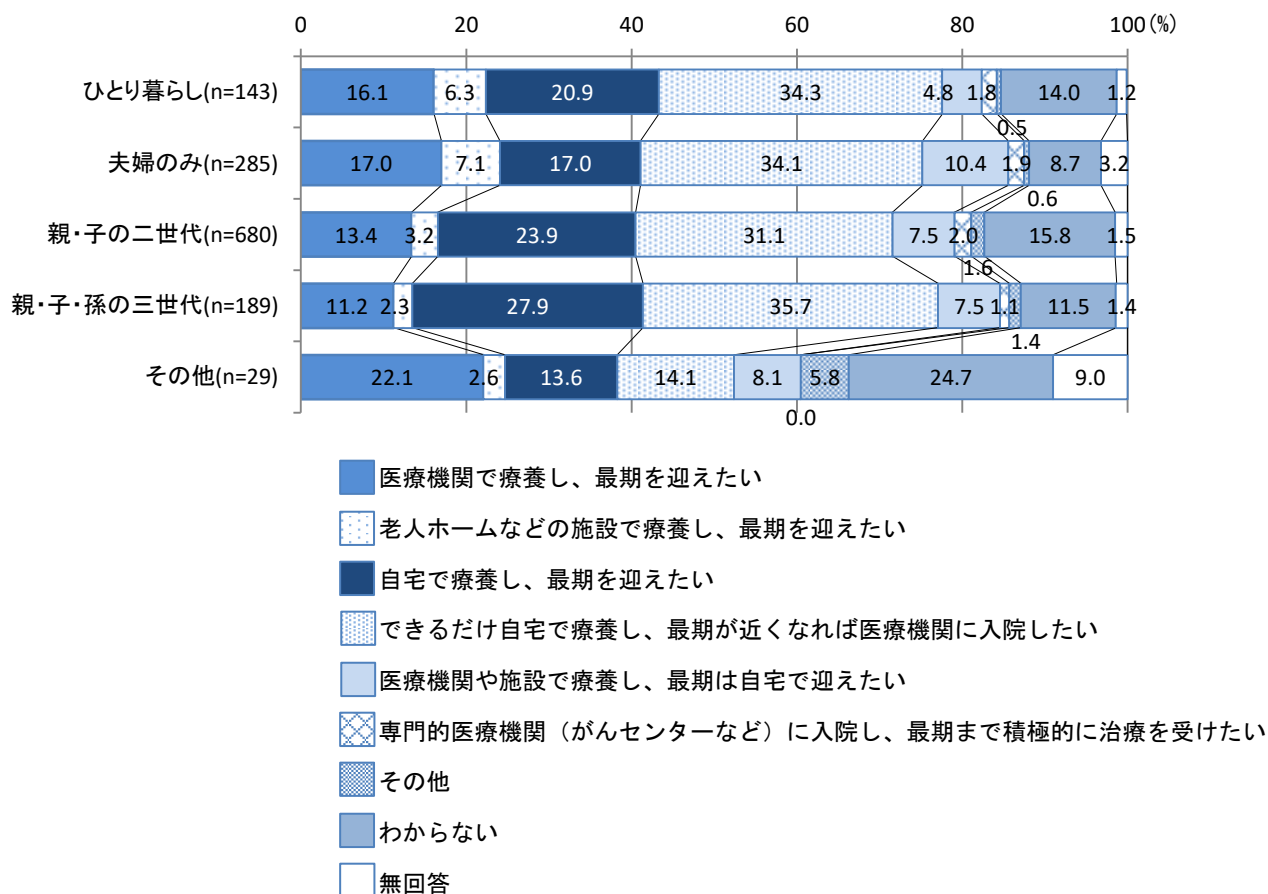
<性別>



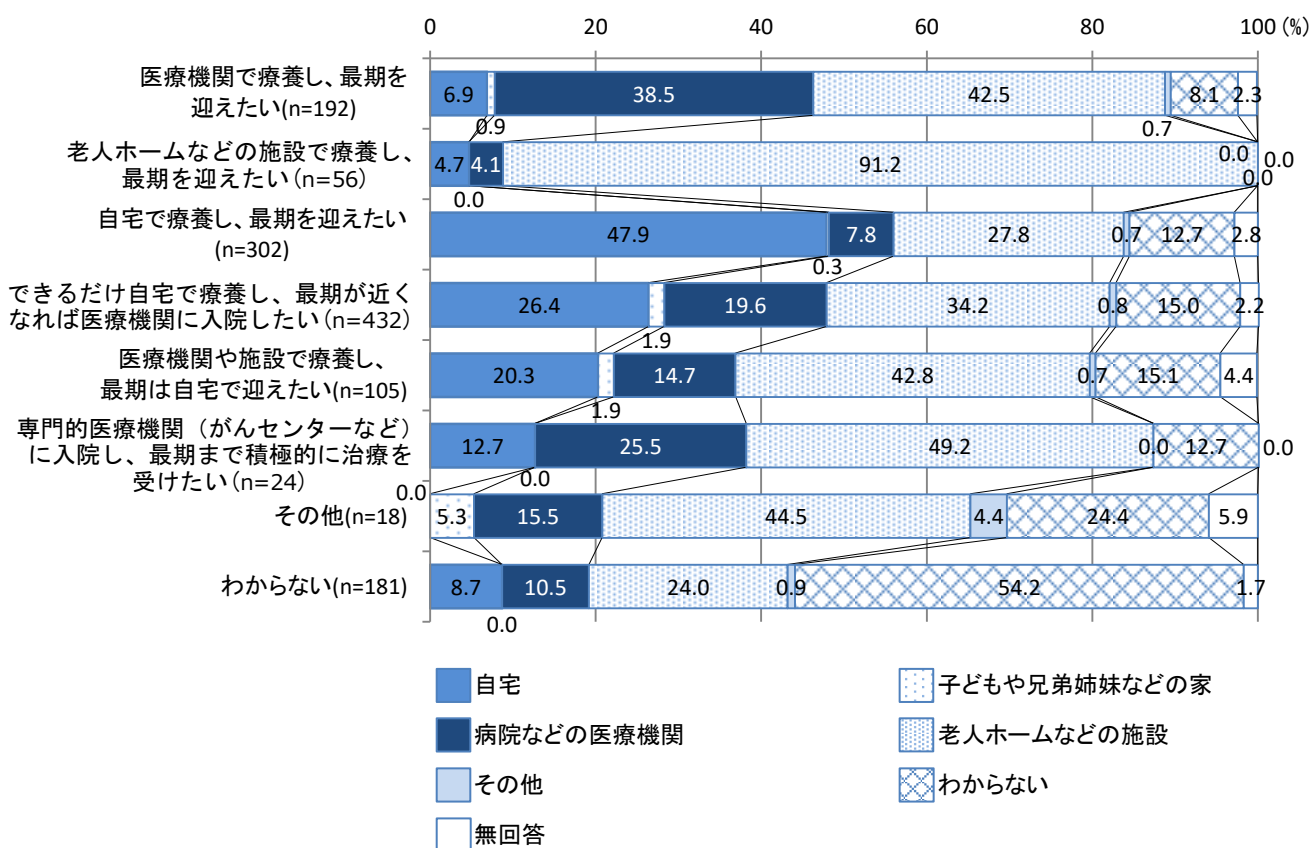
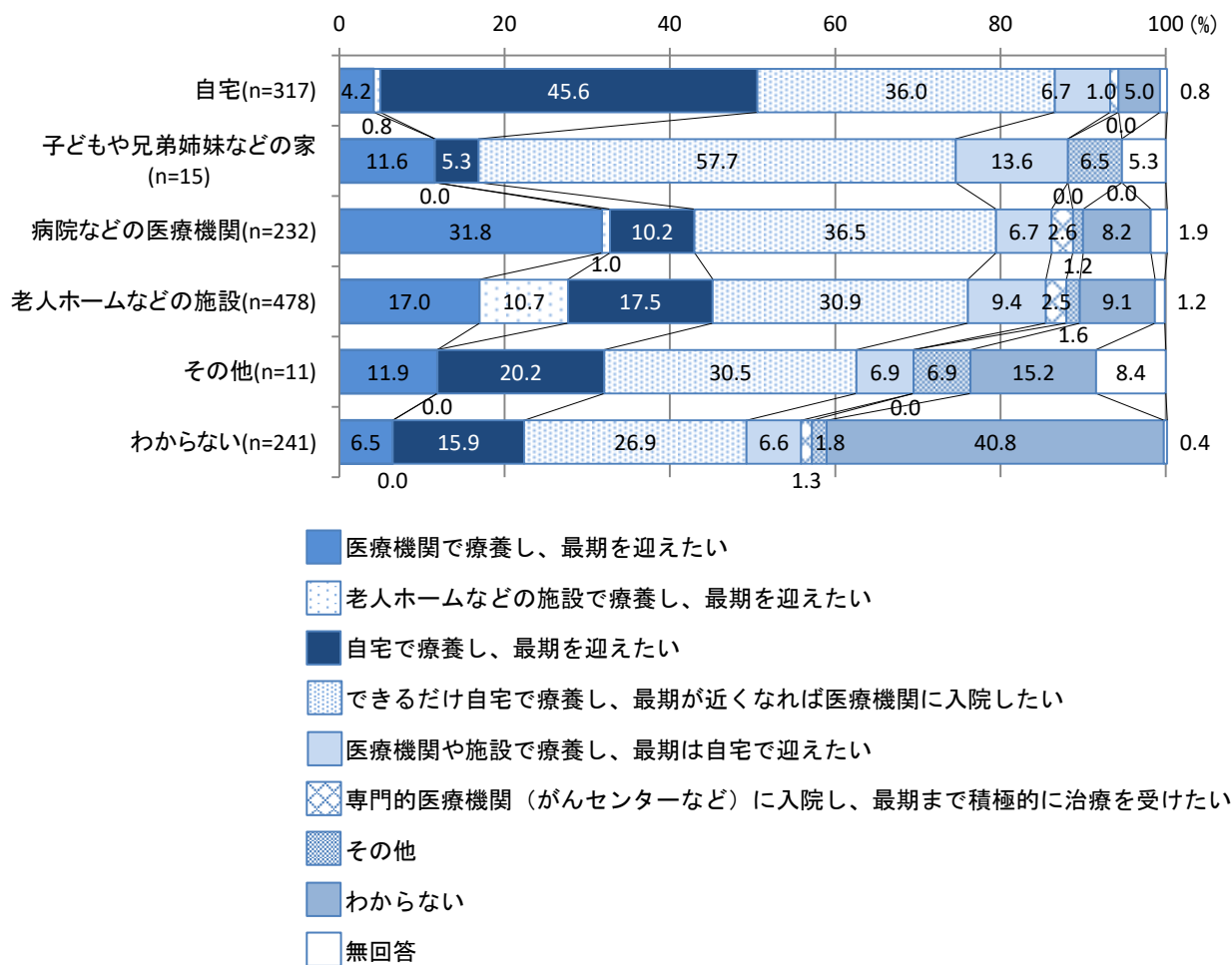
<年齢階層別>



<世帯構成別>

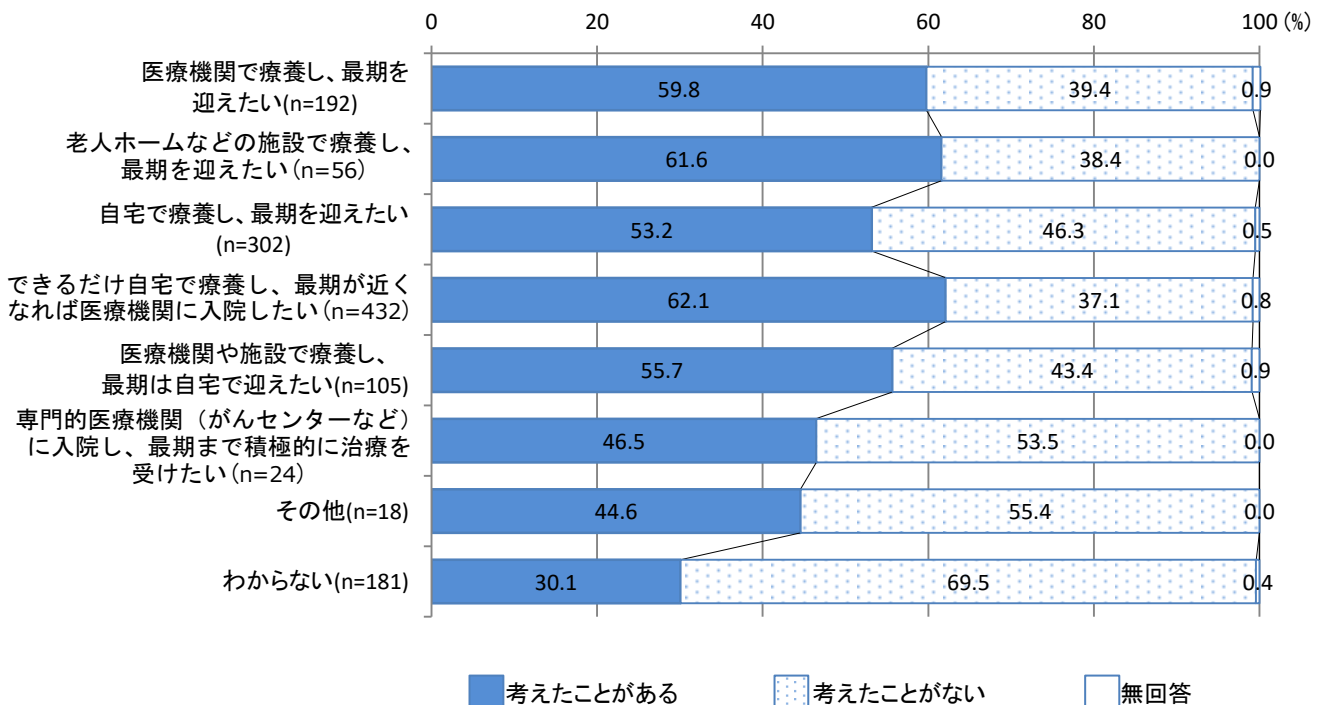
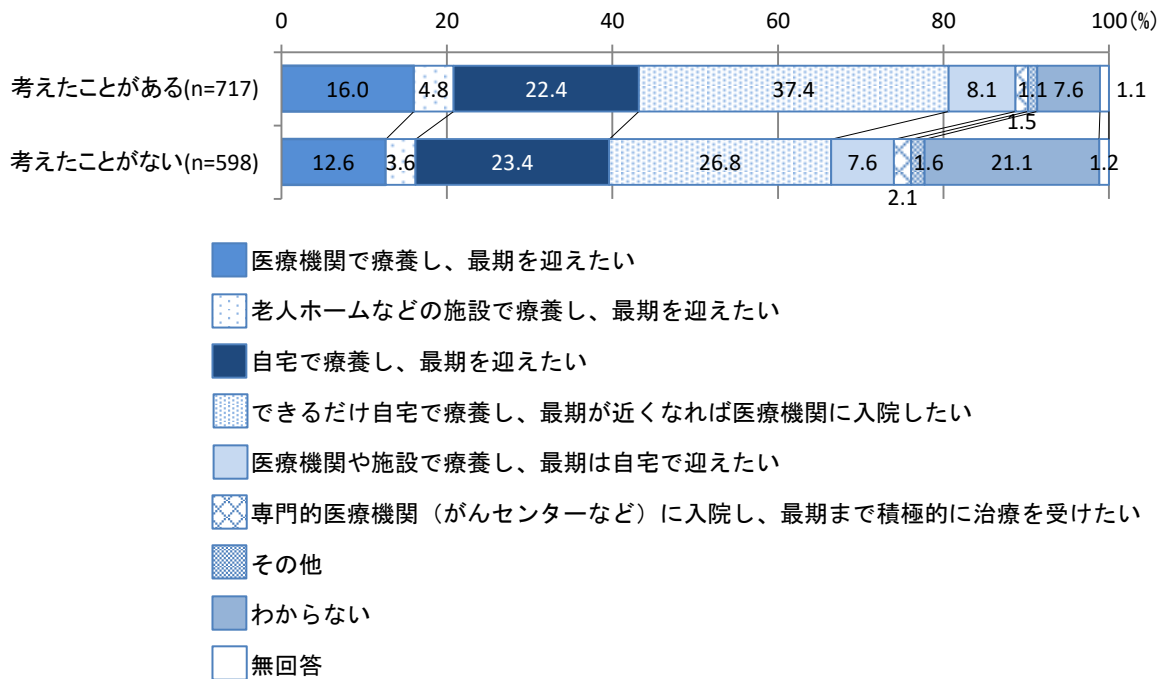


<問 17 とのクロス集計>

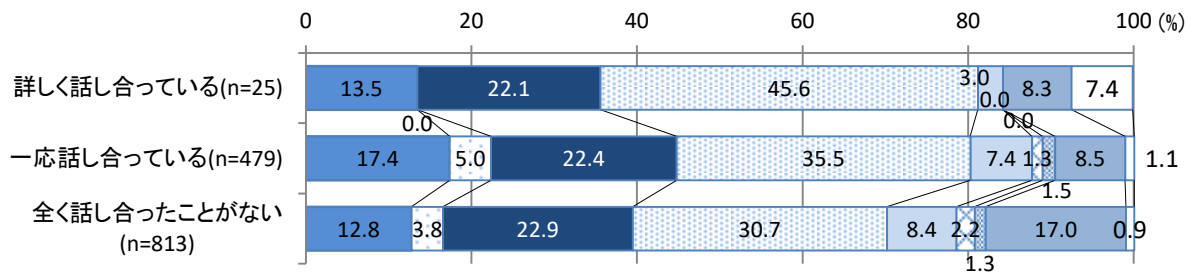




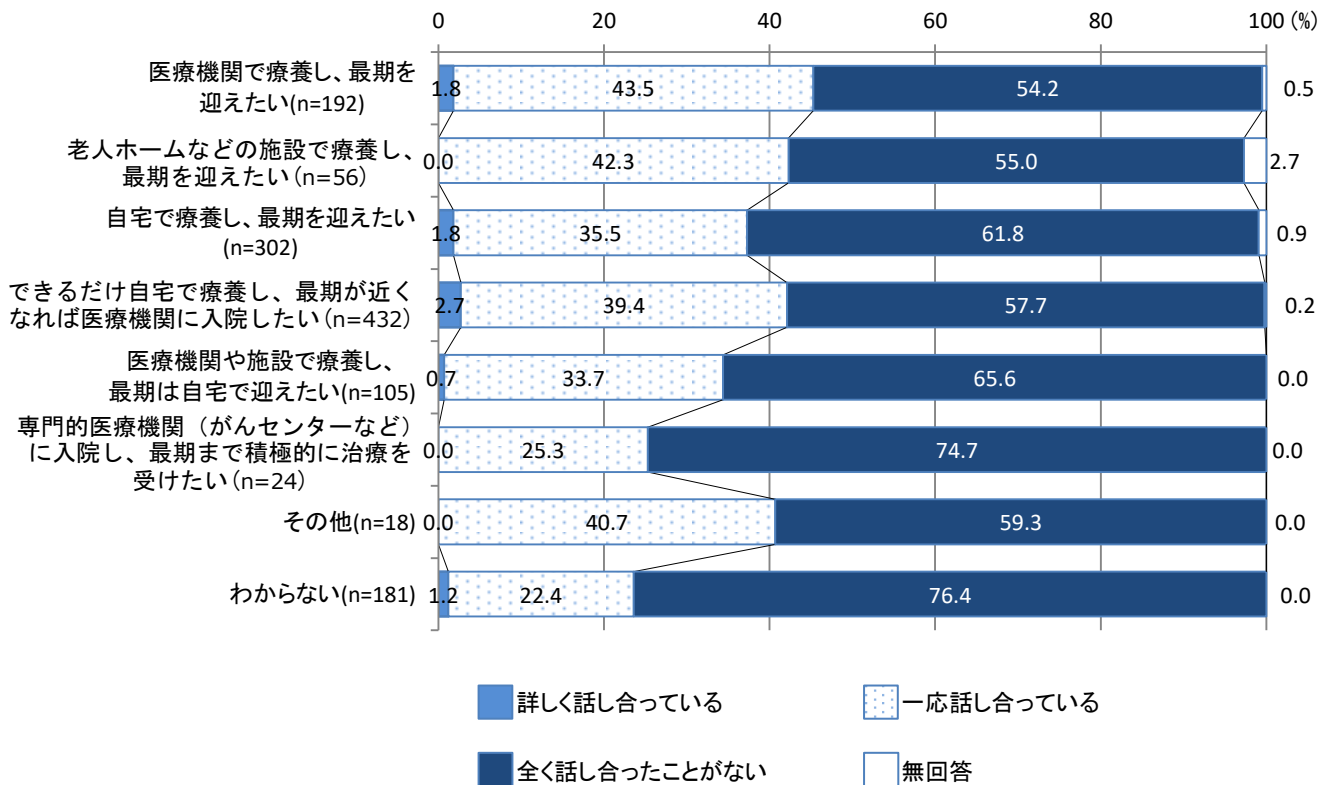
<問 18 とのクロス集計>



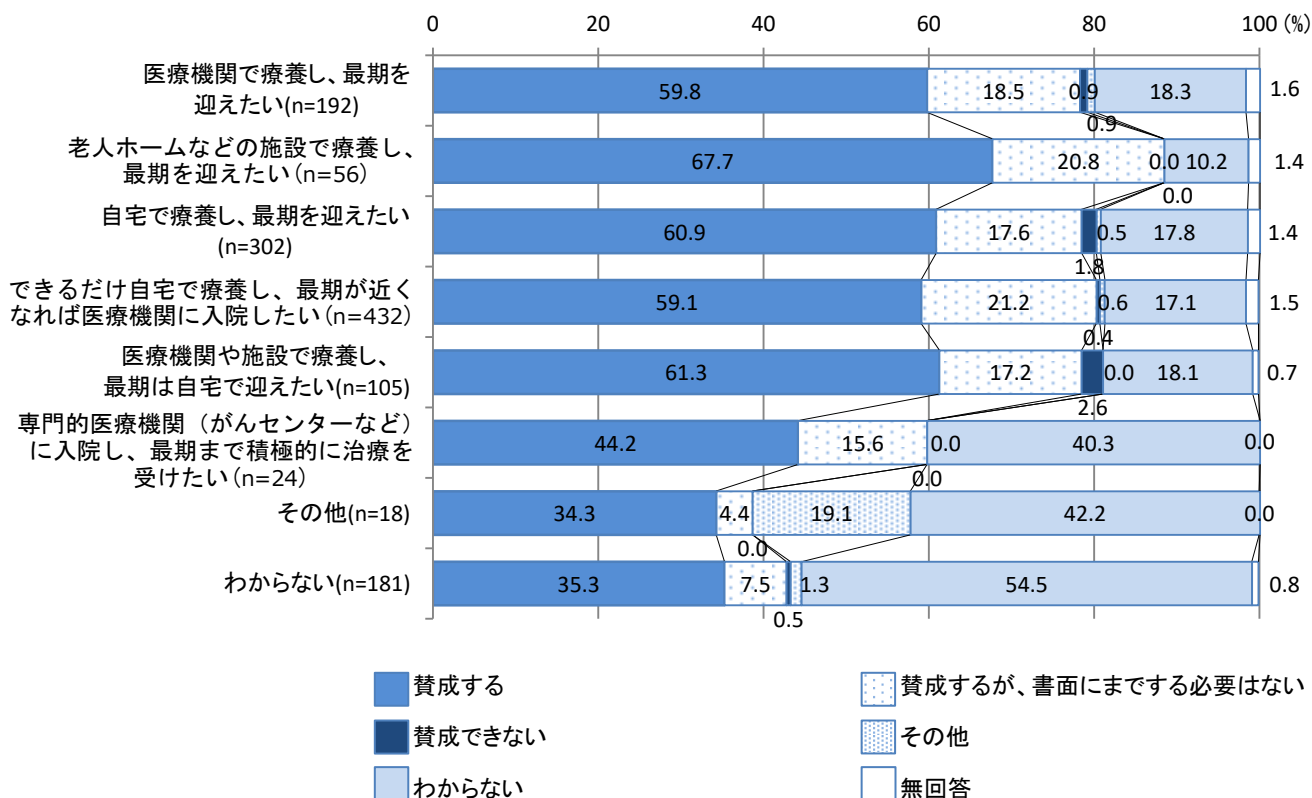
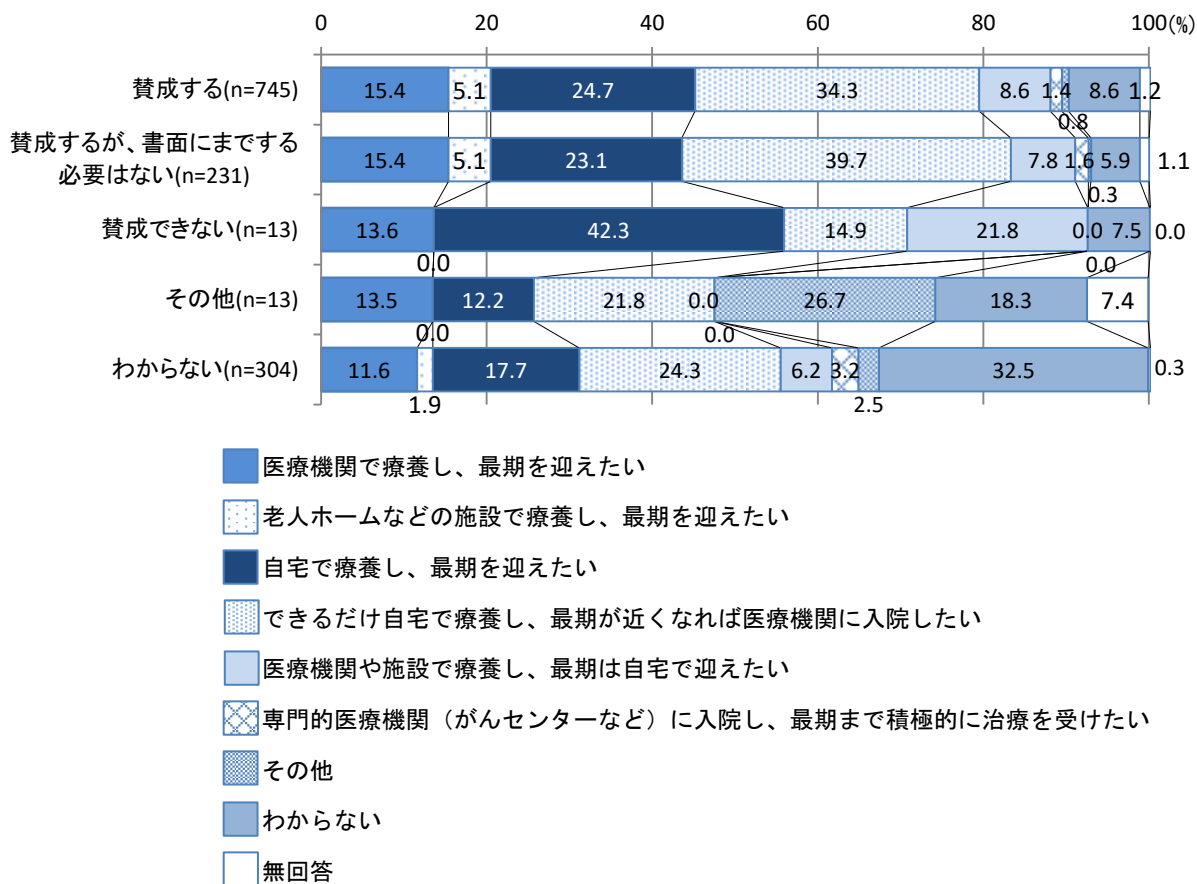
<問 19 とのクロス集計>



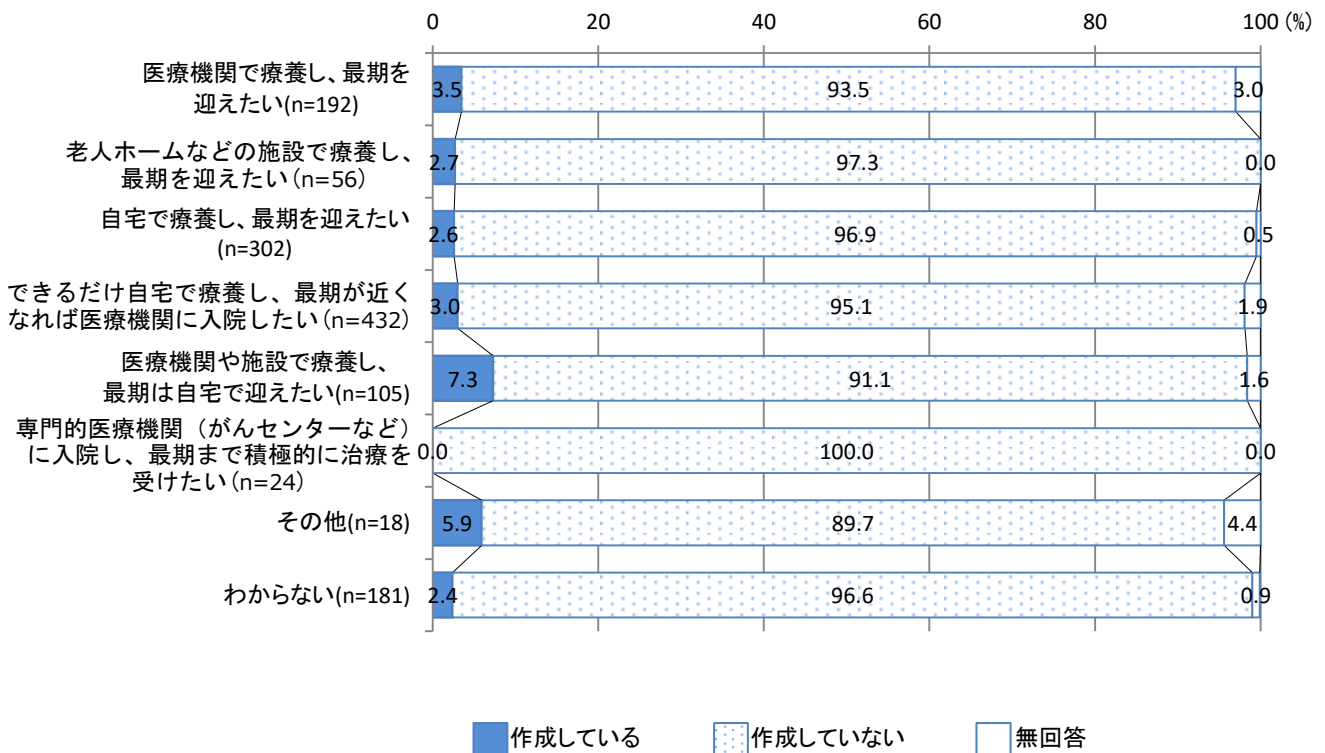
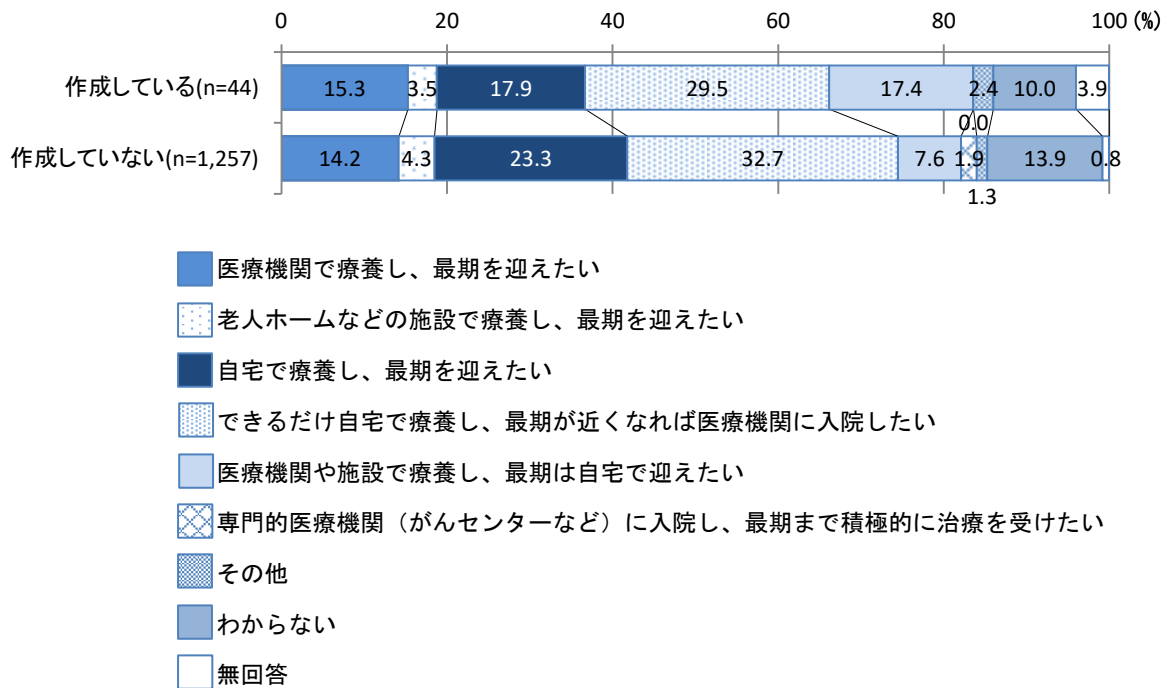
- 医療機関で療養し、最期を迎えたい
- 老人ホームなどの施設で療養し、最期を迎えたい
- 自宅で療養し、最期を迎えたい
- できるだけ自宅で療養し、最期が近くなれば医療機関に入院したい
- 医療機関や施設で療養し、最期は自宅で迎えたい
- 専門的医療機関（がんセンターなど）に入院し、最期まで積極的に治療を受けたい
- その他
- わからない
- 無回答



<問 20 とのクロス集計>



<問 21 とのクロス集計>



## 【余命が短い場合に療養・最期を迎えたい場所】

(%)

	全体	医療機関で療養し、最期を迎えたい	老人ホームなどの施設で療養し、最期を迎えたい	自宅で療養し、最期を迎えたい	できるだけ自宅療養し、最期が近くなれば医療機関に入院したい	医療機関や施設で療養し、最期は自宅で迎えたい	専門的医療機関（がんセンターなど）に入院し、最期まで積極的に治療を受けたい	その他	わからない	無回答
全体	全体 n= 1,338	14.3	4.2	22.6	32.3	7.8	1.8	1.3	13.5	2.2
性別	男性 n= 539	13.2	4.3	25.2	27.8	8.9	1.9	1.2	15.8	1.7
	女性 n= 710	14.6	3.8	21.4	36.5	7.3	1.4	1.3	11.9	1.9
年齢階層	10歳代 n= 32	5.0	5.0	20.0	10.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	20歳代 n= 155	7.6	4.3	28.3	22.8	8.7	3.3	4.3	19.6	1.1
	30歳代 n= 185	7.2	1.4	27.3	30.9	8.6	4.3	0.7	19.4	0.0
	40歳代 n= 215	13.1	2.9	27.2	35.0	6.8	0.5	2.4	12.1	0.0
	50歳代 n= 185	16.0	3.5	14.0	37.0	9.5	2.0	0.0	15.5	2.5
	60歳代 n= 232	15.3	4.0	20.2	40.3	6.5	1.6	1.2	6.9	4.0
年齢階層 (再掲)	70歳以上 n= 329	21.7	7.0	20.1	30.1	6.5	0.7	0.5	9.6	3.7
世帯構成	60歳以上 n= 561	19.1	5.8	20.1	34.4	6.5	1.1	0.8	8.5	3.9
	ひとり暮らし n= 143	16.1	6.3	20.9	34.3	4.8	1.8	0.5	14.0	1.2
	夫婦のみ n= 285	17.0	7.1	17.0	34.1	10.4	1.9	0.6	8.7	3.2
	親・子の二世帯 n= 680	13.4	3.2	23.9	31.1	7.5	2.0	1.6	15.8	1.5
	親・子・孫の三世帯 n= 189	11.2	2.3	27.9	35.7	7.5	1.1	1.4	11.5	1.4
同居の子ども	その他 n= 29	22.1	2.6	13.6	14.1	8.1	0.0	5.8	24.7	9.0
	子どもがいる n= 606	13.8	2.1	23.7	37.1	7.6	1.1	1.1	12.0	1.6
居住地域① (県民局)	子どもはいない n= 659	13.4	6.0	22.1	28.8	8.1	2.3	1.7	15.3	2.3
	備前地域 n= 612	17.3	3.3	21.3	31.6	8.2	1.9	1.4	12.7	2.2
	備中地域 n= 564	11.3	5.6	22.4	33.9	6.5	1.6	1.0	15.5	2.2
居住地域② (医療圏)	美作地域 n= 157	13.9	2.7	27.2	29.1	11.0	2.3	2.2	10.5	1.2
	県南東部 n= 612	17.3	3.3	21.3	31.6	8.2	1.9	1.4	12.7	2.2
	県南西部 n= 509	11.8	5.7	23.2	33.4	6.2	1.8	0.7	15.2	2.2
	高梁・新見 n= 55	6.7	4.7	15.9	39.0	9.6	0.0	3.3	18.0	2.8
	真庭 n= 31	8.6	0.0	26.8	30.2	12.5	7.3	3.4	11.2	0.0
居住年数	津山・英田 n= 126	15.1	3.4	27.3	28.8	10.6	1.1	1.9	10.3	1.5
	5年未満 n= 44	6.2	0.0	14.5	38.6	6.0	9.0	6.2	17.4	2.1
	5年以上10年未満 n= 44	8.6	2.4	25.9	42.7	6.2	0.0	0.0	14.2	0.0
	10年以上20年未満 n= 155	9.7	4.6	31.0	25.1	7.6	0.9	1.1	20.1	0.0
職業	20年以上 n= 1,089	15.6	4.3	21.5	32.8	8.0	1.7	1.2	12.3	2.5
	自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む) n= 127	12.7	4.2	21.8	35.1	7.9	0.7	2.2	14.0	1.4
	会社・団体などの正社員(正職員) n= 440	11.1	4.0	26.0	31.1	9.2	3.0	1.9	12.7	0.8
	会社・団体などの役員 n= 34	16.3	2.3	19.5	29.3	9.0	0.0	2.8	18.1	2.8
	パートタイマー、アルバイト、契約社員など n= 238	11.8	2.6	21.5	36.1	7.4	1.5	1.6	16.4	1.2
	専業主婦(主夫) n= 150	23.0	3.2	15.7	42.4	5.1	1.8	0.0	6.4	2.4
	学生 n= 49	6.7	3.2	20.0	16.8	13.2	0.0	0.0	36.8	3.4
無職 n= 291	18.4	6.9	22.2	28.2	6.6	1.2	0.6	11.5	4.4	

### ○余命が短い場合に療養・最期を迎えたい場所について

全体では「できるだけ自宅で療養し、最期が近くなれば医療機関に入院したい」との回答が最も高く、次いで「自宅で療養し、最期を迎えたい」、「医療機関で療養し、最期を迎えたい」などの順となっている。

年齢階層別にみると、「医療機関で療養し、最期を迎えたい」と「できるだけ自宅で療養し、最期が近くなれば医療機関に入院したい」との回答は年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。

「自宅で療養し、最期を迎えたい」との回答は年齢階層別でみると20歳代、居住年数別でみると10年以上20年未満が「できるだけ自宅で療養し、最期が近くなれば医療機関に入院したい」との回答を上回っている。また「わからない」との回答は年齢階層別で10歳代が4割、職業別で学生が3割台半ばと高くなっている。